

地域圖法

W386

N4

帙入
三冊ノ内

秘伝地域図法大全書 W386-N4 03-001

国立国会図書館





秘傳地域圖法大全書坤卷

附錄

當傳初テ入門日。此哲言書アリ但題號文章共必
シモヨカラ子共其義ハ明也。因テ不及改正ノ用工

齋戒義定

一南蠻流町見繪圖之術涉傳之上者生平屢
勤智可極之尤御許每之内者他言仕間鋪

假事

附免書卷抄道々亦不知仕ぬ人亦見セ
人亦写さセ中 万友以

一能親子兄弟相弟子非一座ノ學者秘傳之義





者語リ合申間補ハ事
 一御傳受以後如何様々仕出發明雖有ハ全
 自流与致ハ沙法仕間ハ事
 右ハ條々於致違犯者
 八幡大神之御符可ハ嚴蒙者也

年號月日

誰殿

誰

古目錄

有ハ序。其序文顛倒。是多。忘作也。
 因ハ不載也。按ハ元ハ計目錄。所見
 計ハ之數。元時之序目錄也。

町見ハ次第目錄

- 一町見道具之事
- 一三四五短尺之事
- 一平町之事
- 一山之宮附 真尺事
- 一池物而町見事附 何ハ也尺事
- 一城之岡尺事附 弦道尺事
- 一先ハ之廣見事付 出入見事
- 一檢地坪割之事
- 一人ハ以町知事
- 一遠町ハ町与谓事
- 右町尺十ヶ条之各者以近知事短謀長不易之
 源法也委細因秘記者略之難为家子足才容易
 不可許之仍奥書如件

山崎仍右邊門重次
 小浦權方丈永之





木部四部在焉 成加
村井三九步 孝学
金子立蓮

中古目錄

木部村井金子三子相議之序 西度志
改正之 實メテ五十一ヶ条トス 其 越 乾 毫
後論 凡一タリ
有序亦顛倒甚多 淺陋之因テ不載之

漢和町積物目錄

- 一 平町之事 附十三版
- 一 知山之事 附十二版
- 一 知谷之事 附六版
- 一 檢地之事
- 一 陽臺山水之事
- 一 三四又矩尺之事 附寄積
- 一 先之度知事 附五版
- 一 知勾配事 附十六版 兼一術之妙器
- 一 繩竿ノ次事 兼品九版之事
- 一 知山之真土中事 附三版

- 一 從矢獲百間積事 附袖上 附五版
- 一 池柄町尺事 附五版 兼量
- 一 大渡尺術之事 附九版
- 一 二目返之事
- 極意
- 一 以人形知町事 附四版
- 一 樣之町事 附十二版
- 一 水草有月之事 附四版
- 一 謀知遠城事

- 一 謀天之言事
- 一 知天地中央事
- 一 遠町之事
- 一 直町之事
- 一 智月縮法町禮事
- 一 知東南西北地事
- 一 天性町積之事
- 二十五ヶ條

繪圖目錄

- 一 和度呂輪之事
- 一 度分之別傳





- 一 大圖縮小圖事
- 一 山堀拔貫術事
- 一 逆繩之事
- 一 經矢法之事
- 一 遠山步越之事
- 一 道形之事
- 一 巾繩之事
- 一 廟車之事
- 一 無地割事
- 一 無磁石知方角事
- 一 地割之事
- 一 項繩之事
- 一 四方結之事
- 一 大旨之事
- 一 隱里之事
- 一 水形之事
- 一 飛違之事
- 一 一生之繩之事
- 一 無名之術事

極意

外町術

- 一 以教知町事
 - 一 中斜町積事
 - 一 紅毛國町積事
 - 一 清明矩尺之事
 - 一 以系知町事
- 五ヶ條別傳之事有之
- 右町積目錄凡五十一ヶ條其大數即以此傳之
附形之條件事業每之也寔用之則彌六合卷
之外不悔懷矣幸替其之齋之公聊不令他見
者也仍與書如件

木部四右馬成加
村井三九事 孝字
金子立運 昂昌次





右証井次希右丈知慎昌隆ヨリ悉傳へ了右之
目錄中枝葉多家之造意尤多之依之知慎著
地域圖法乾坤合四冊者也

右山崎氏阿柔院人ヨリ初傳也其後嫡々詳見于右
密附諸品

六卷之書 南蛮曆

三枚カルタ 萬國図 日本正圖

咬啗海上分度圖

右熊野牛王血判ニテ下可ノ日傳之此密附
ナキハ正傳ニアラズ昌澤知慎ニ傳ル時ヨリ血判
ナシ

新傳 知慎親之

江府本圖

一分五間大圖 五枚ヲ合メ全之遠近道印
假ニ名ヲ立テ記セリ。當流名人ナリ。醫術ノ人ナリ
五枚ノ圖重大ニメ街サルニヨリテ。一分十間一枚ニメ行フ。方伍尚
同シ。是ヲモ用ユヘシ。其後市間ニテ。縮ノクルハ皆濫惡也。



野帳手本

國圖手本

山圖手本

東海道卷繪圖

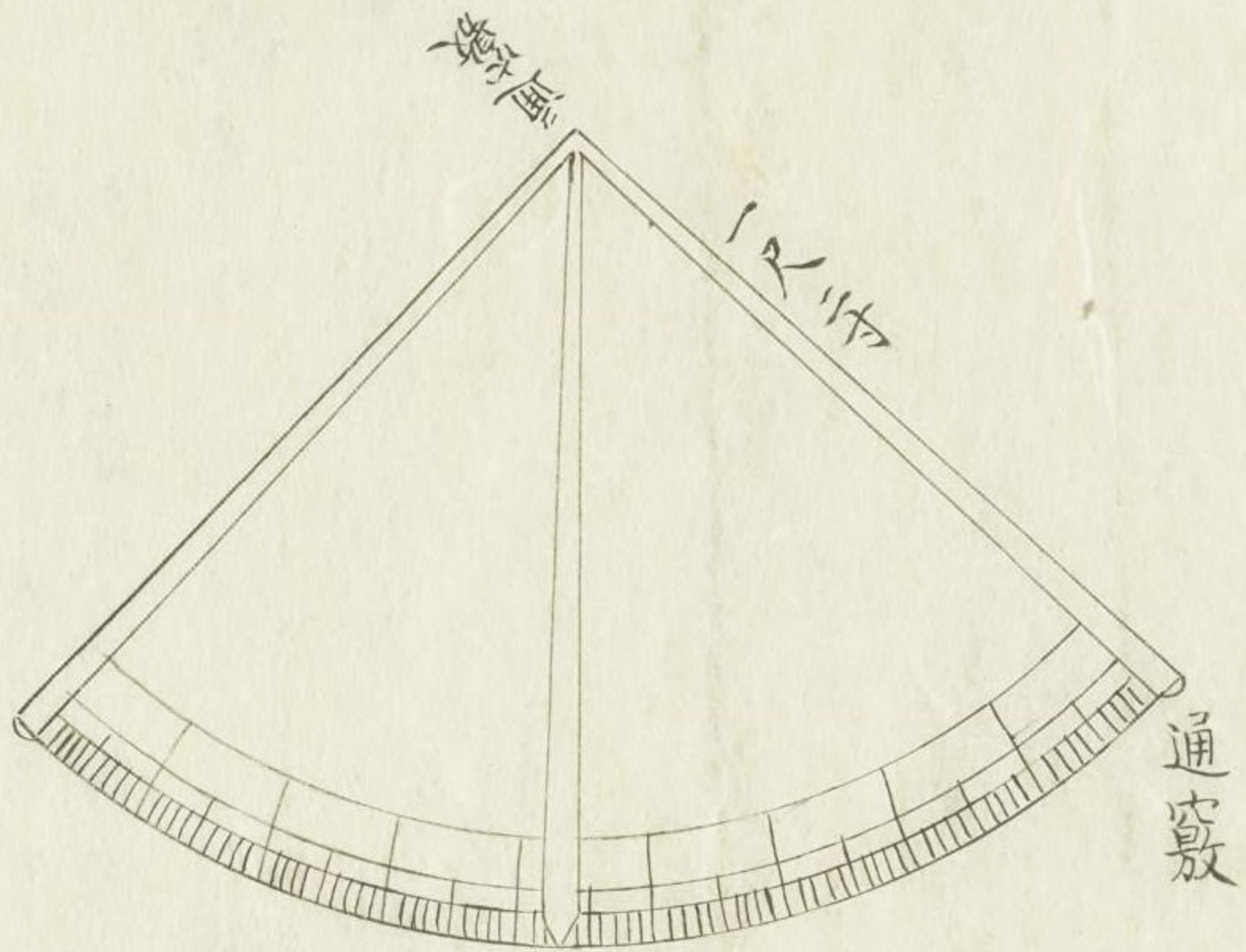
新定器用圖式





ワタランテ

六卷ノ書ニ詳ナル圖アリクハタランテイト云テアリ。
蛮語ハ地方ノ人耳ニヨリテカワリテ聞ユル。ソレヲ假名ニ
カキテ傳ルユニ相違多シ。

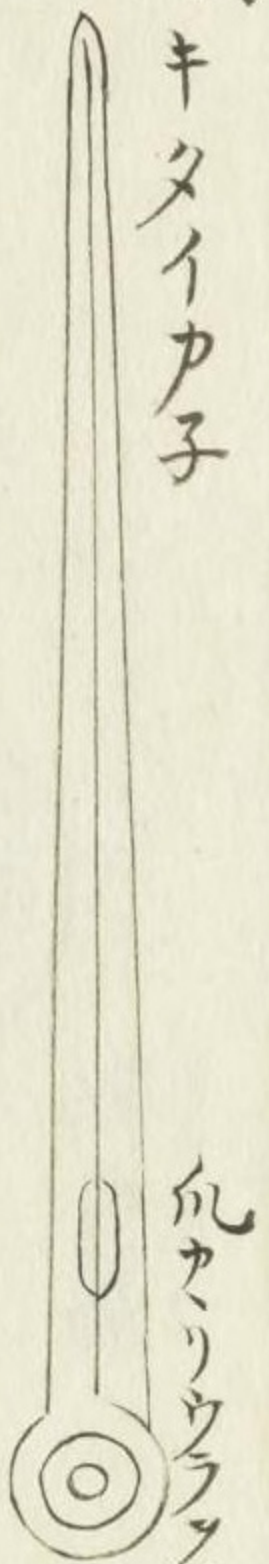


通竅

此器象限儀ト。漢ニテ云。
天ノ圓ヲ四ツニ割テ。天
度ヲウカ、ウ妙器ニ。地域
ヲ圖スルニ。北極ヲ定ムルニ
ナラス。勾配ヲ見ル要器
ナリ。

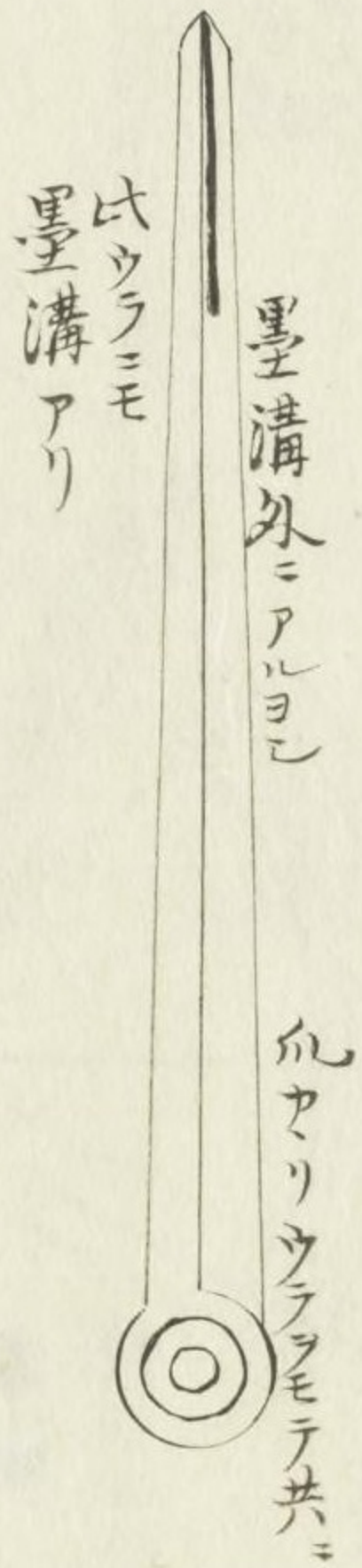
コンパンス

鐵
キタイカ子



爪カリウラフモテ共ニ

厚サ二分半ヲ三ツニワリ
要ニテシムル

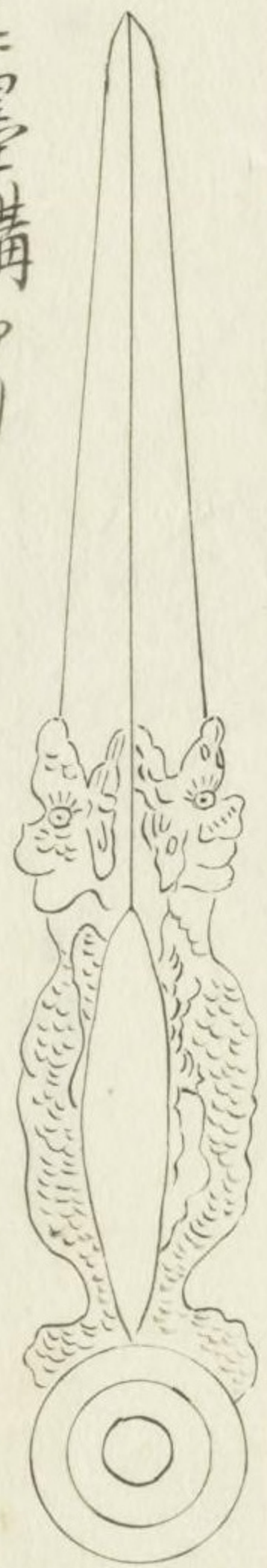


墨溝外ニアルヨシ

爪カリウラフモテ共ニ

阿茶院コンパンス真鍮彫物甚ユナリ重クシテ便ナラス

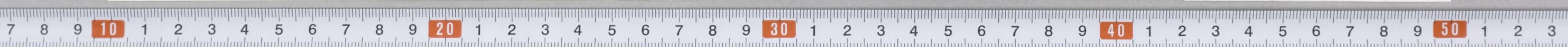
中ニ墨溝アリ

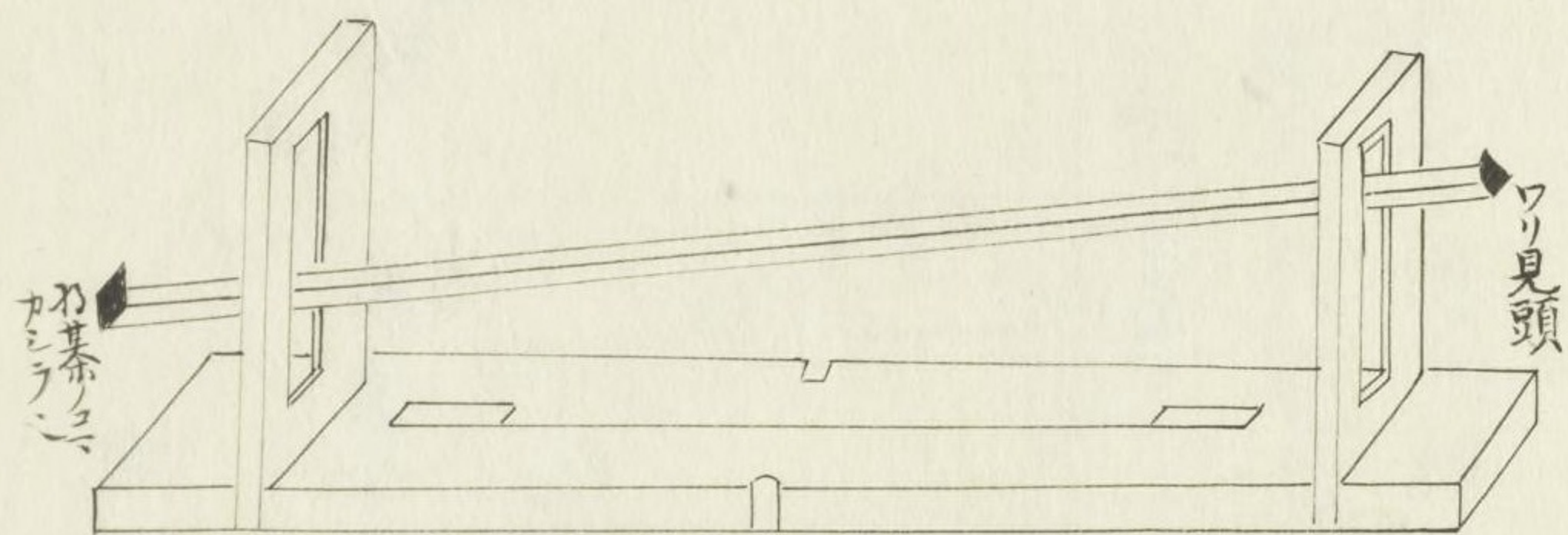


斤コンパンス鉄

枯名竹ニモ作ルモヨシ

秤ノコトク
丸ニ三ツ
ワリヤ



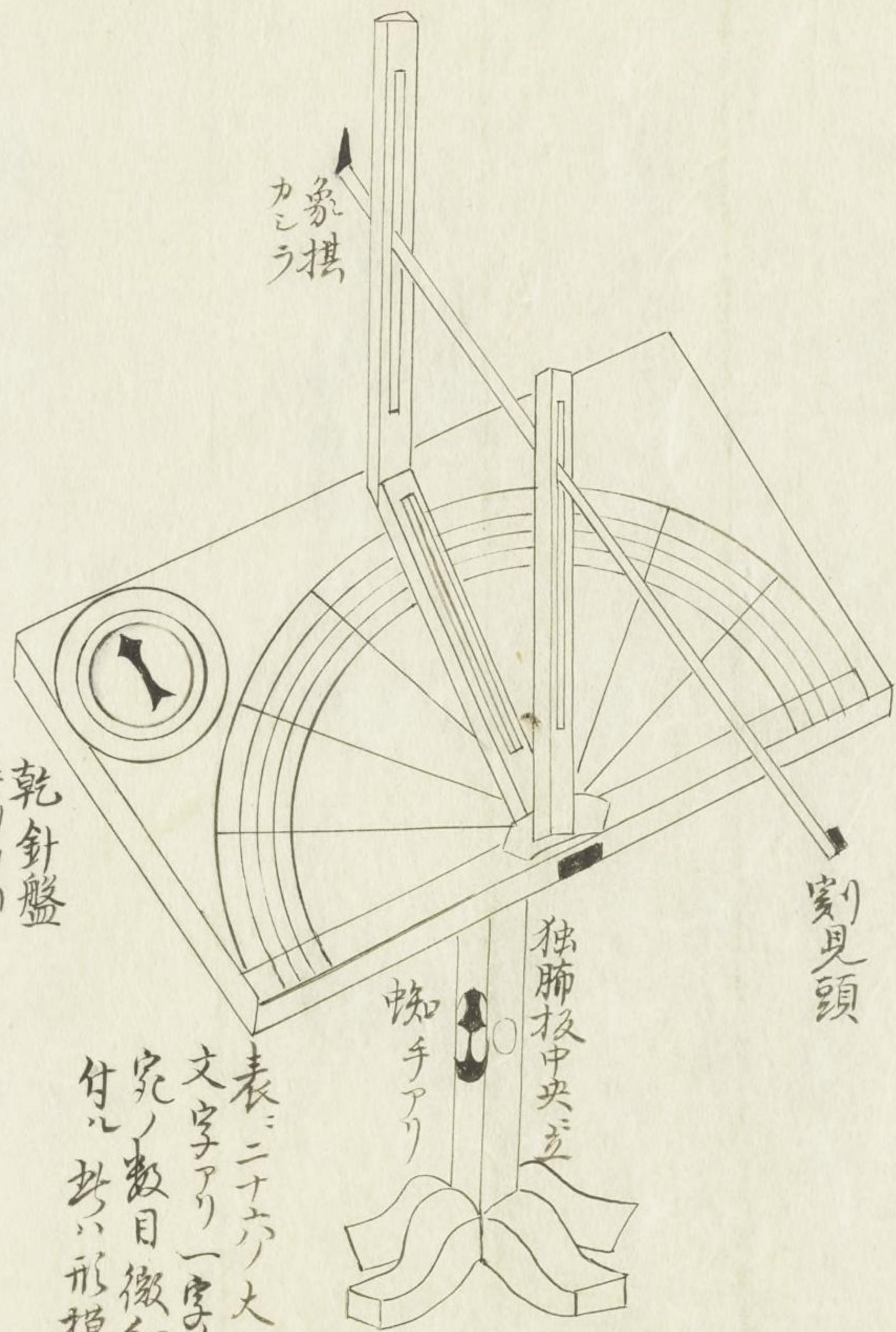


勾配急な時
二本ノタテ物
一本ノ中ハサシ
カユル

見頭 其臺ノ中墨ト合フ

勾配板

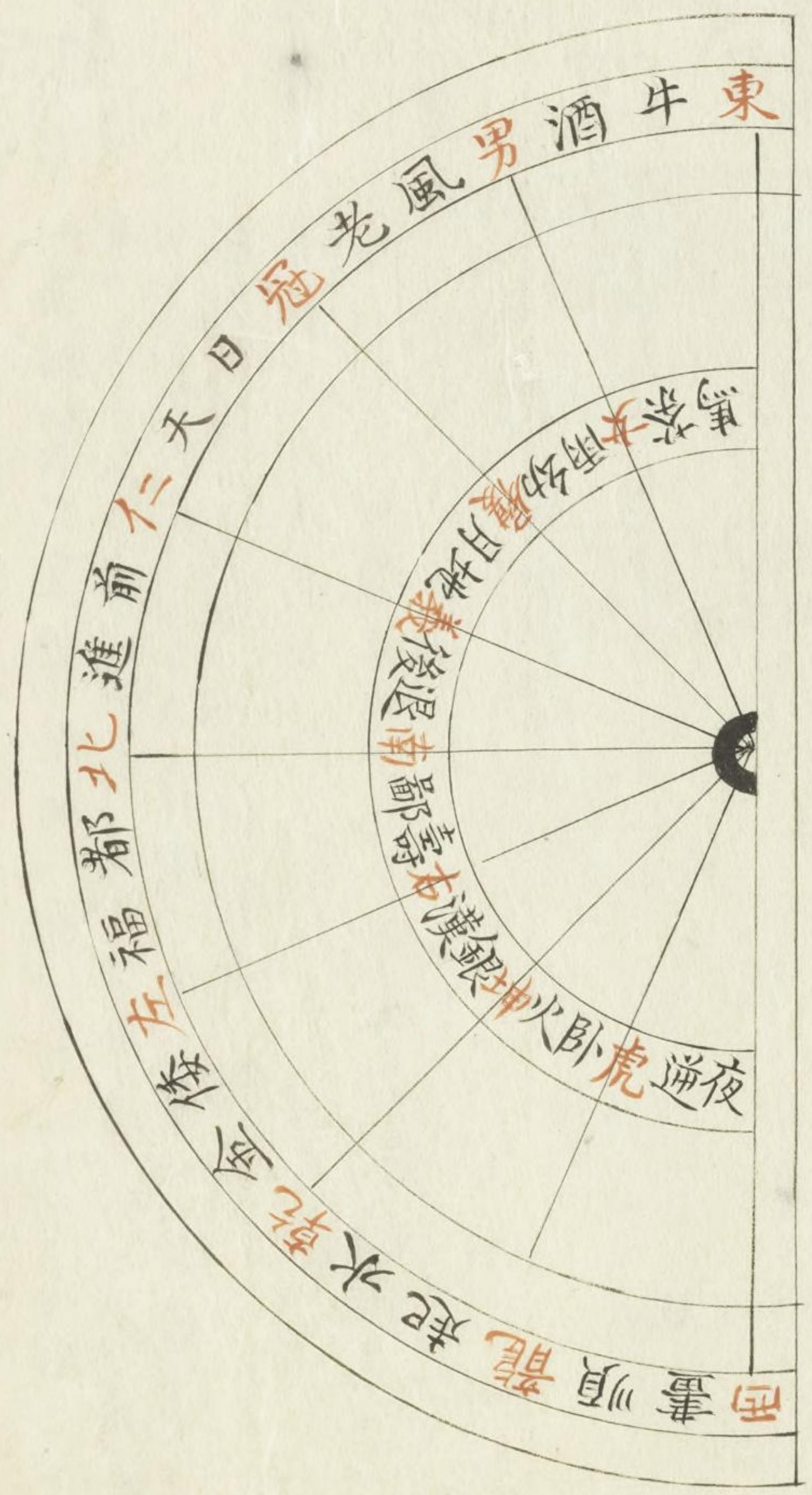
為キ板ヲ曲尺
ニアハセテケツル
長サニ尺餘也
横ニ六寸ニテモ
ヨシ。其法帝
ソ以テ角ニ所
糊ニテハリ。定
規ノ言低合
セテ。勾配ノ
量ヲ引。
量牧モ入ニ



表ニ二十六ノ大刻朱墨ノ
文字アリ。一字ノ小刻十六
宛ノ數目微細ニ能クモリ
付ル。此ハ形模ノミ也

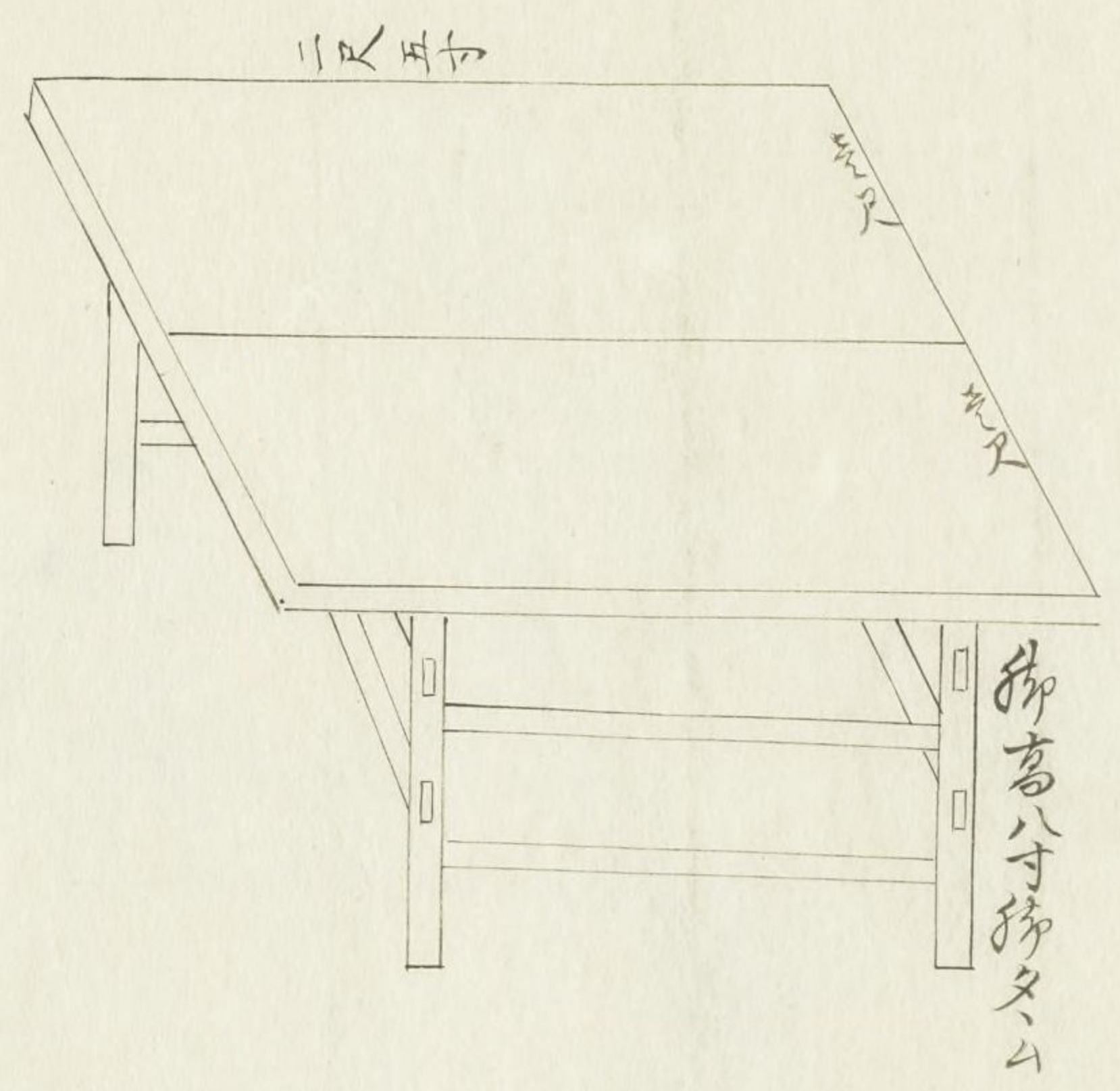
クハトロワシ

何事宛本図略シ



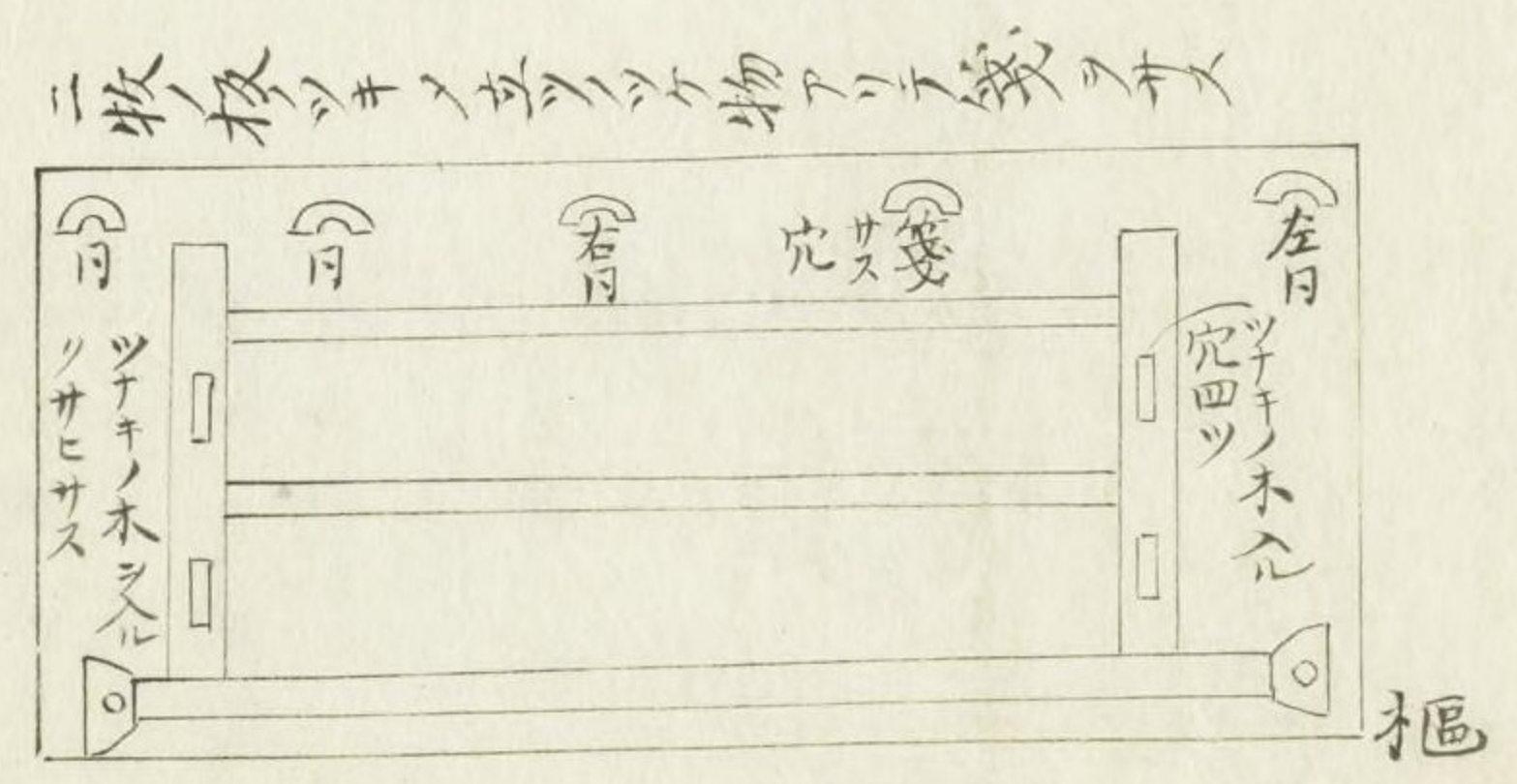
紙盤
美濃紙豎横二枚アワセ
大サクハトロワント同シ。但サ六ノ大割ハカリニテ。小割教目
ナシ。小割教目ハ能ク扱アリ。舊ハ紙盤ヲアツクニテ。中ニ麻
布ヲ入テ。小割教目患モリテ作レリ。甚ク劣セリ。新製ハ如左。

比翼机



机裏之圖

脚タニタル図也



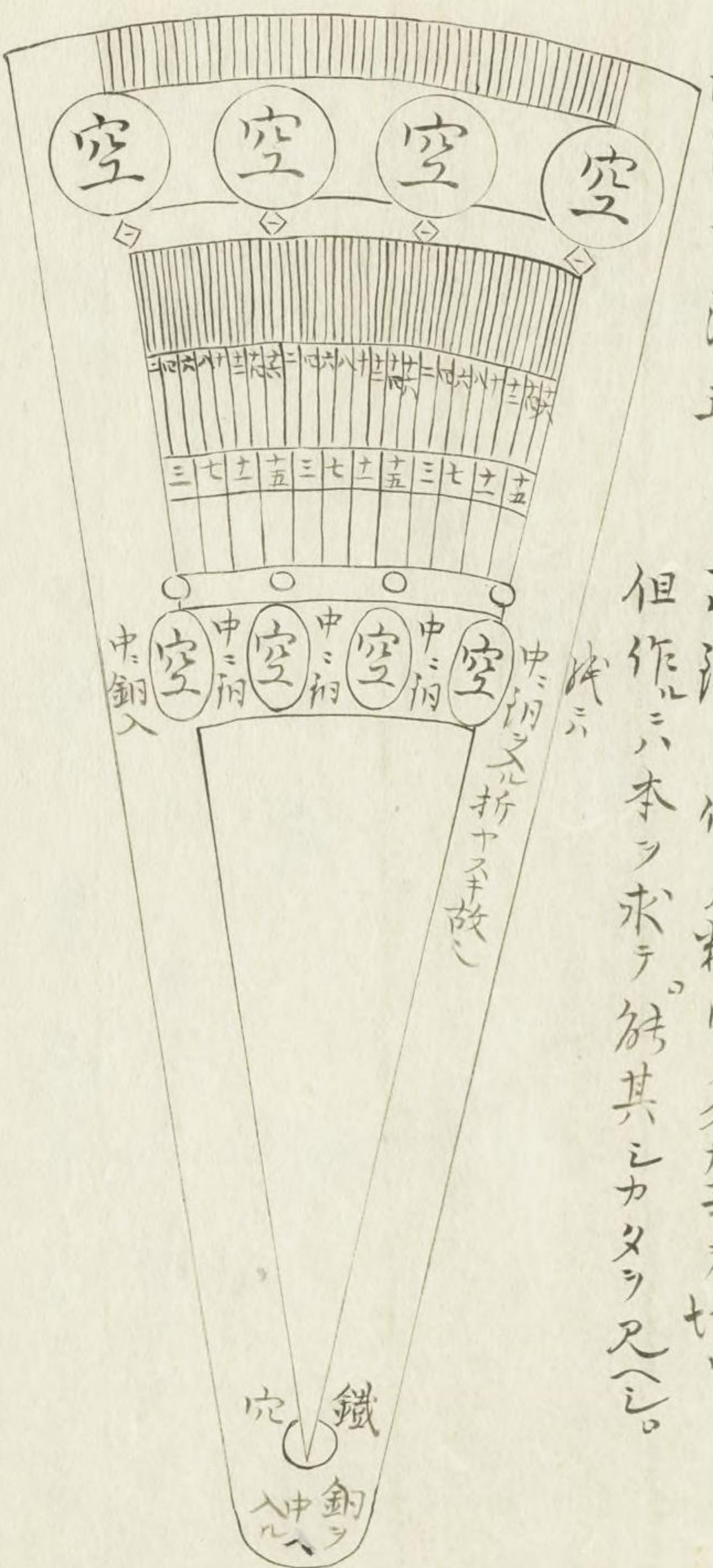


玳比琶撥

此器新製也真諭尤好。器ハ美濃藩ニ枚アリ。中ニ布ヲ入上面ニ胡粉ヲ膠ニテ子リテ引テ。如圖ニ教目ヲ引。八箇ノ穴ヨリ帛盤ノ字ヲ見テ。野帳ニアハセ。絲ヲ引。倍ヒテ求テ記ス。法ハ乾卷ニ備ハル。

此圖寸法正シ

真諭ニテ作ル。教目ヲタカチテ切ル。但作ル本ヲ求テ。銘其ニカタラズヘシ。



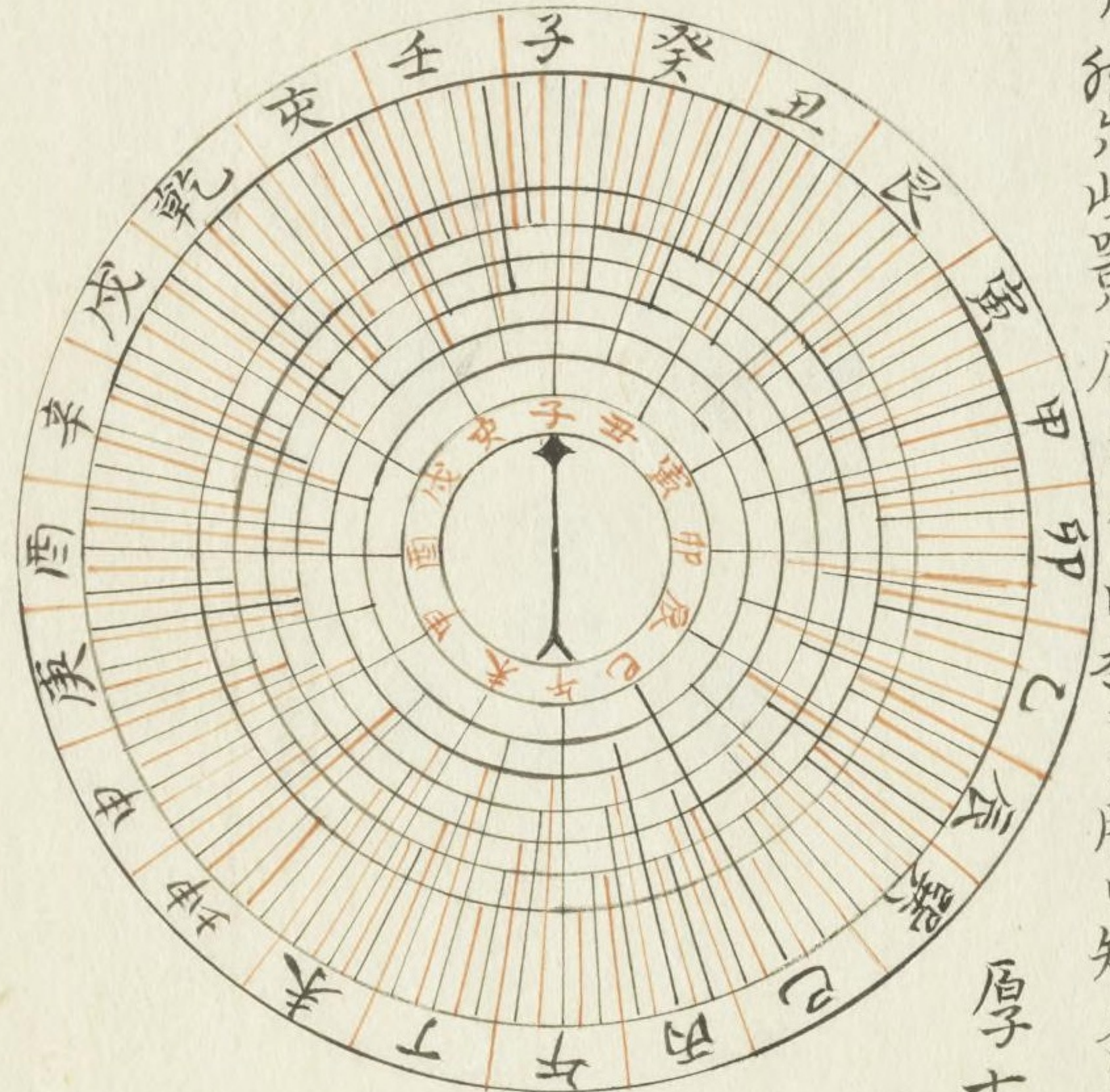
懸測真定規

即席急劇ノ時ハ。常ノ直ナル本ヲ用ユ。必シモ此真定規ヲ求メス。

杖頭乾針

乾針ハ即盤針ナリ。乾ハカクヤ舊磁石ヲ針ニヌリテ。水ニウカメテ南北ヲ知。是ツ水針ト云。今針ノ頭ニ針ヲノセテ南北ヲサスヲ以テ乾針ト名ツ。唐ノ書ニ云日本ノ舟。乾針ヲ用ユトアリ。此器ハ此器。唐ヨリハ日本ニテ用ヒ知タルナリ。元來ハ南蠻ナルヘシ。

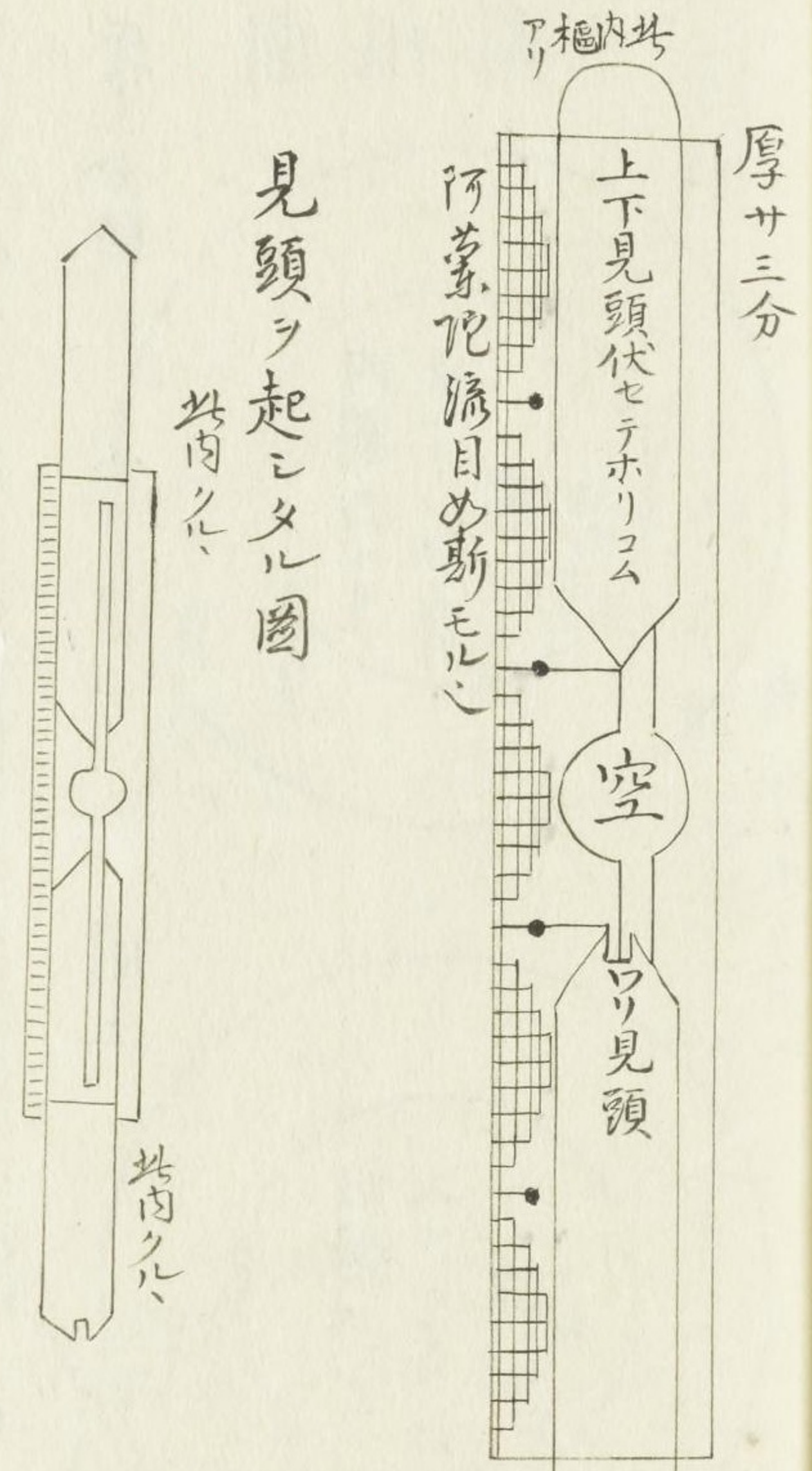
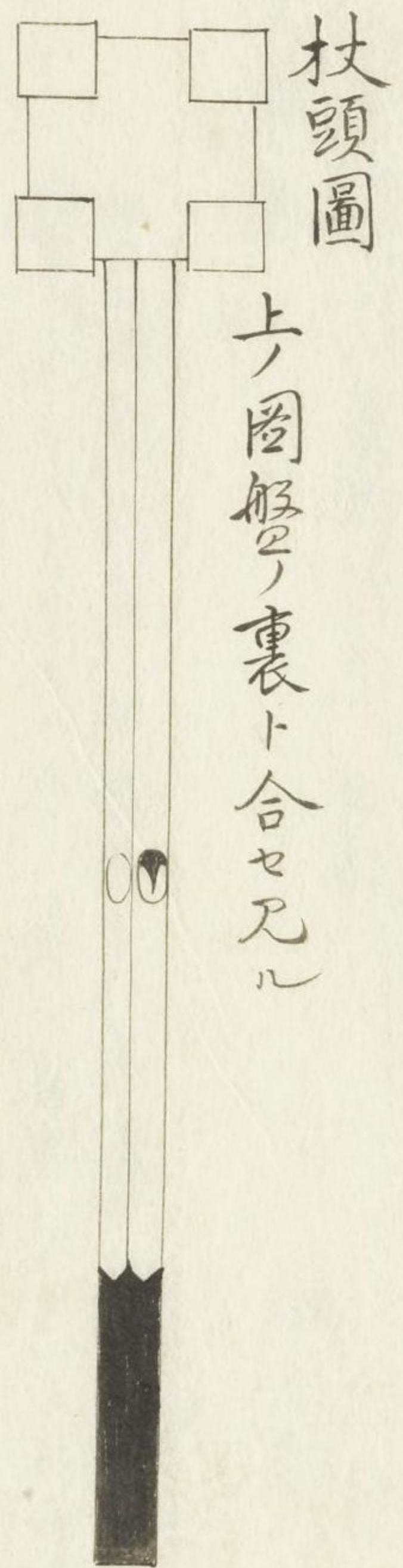
表圖



裏圖

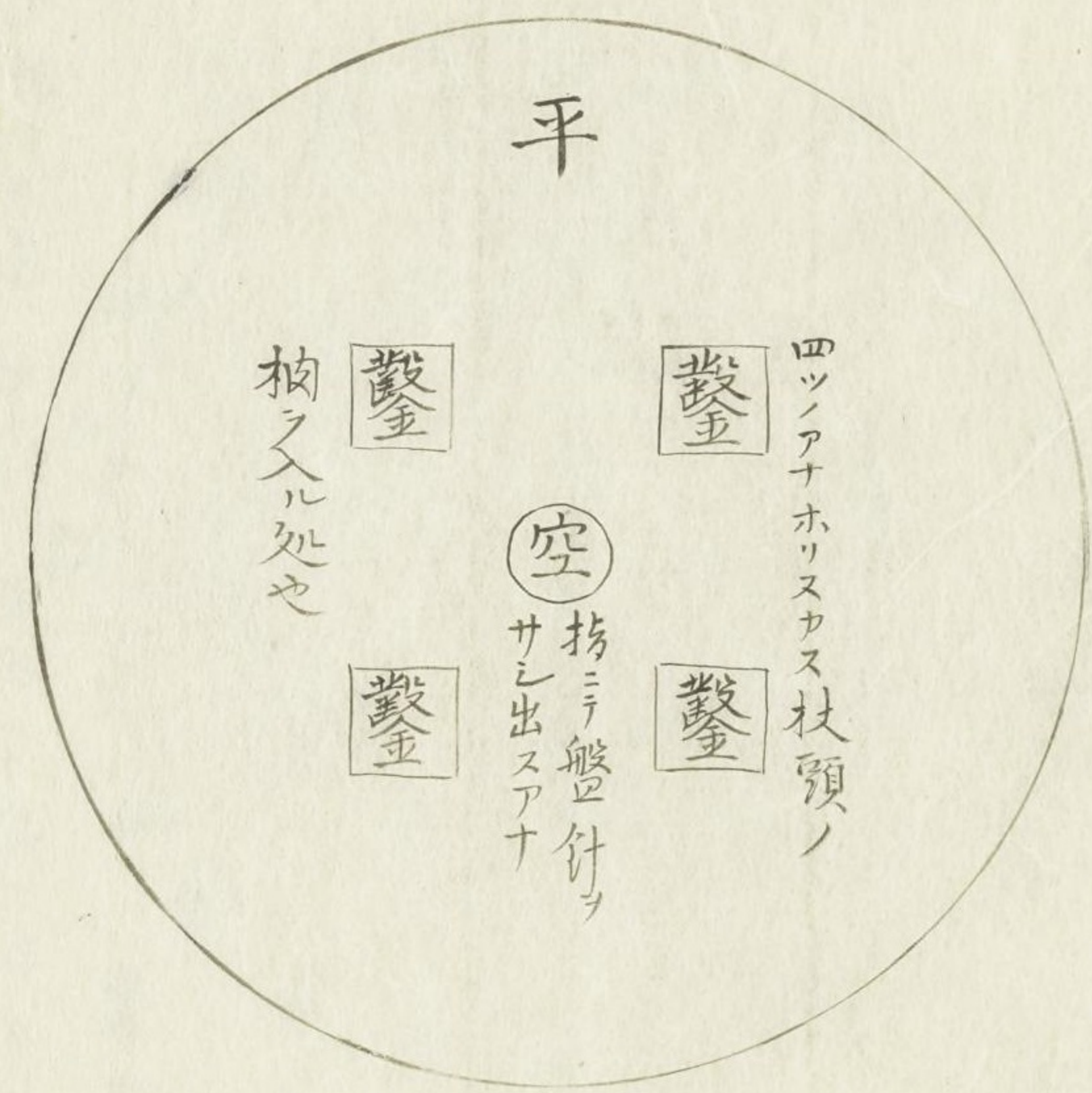
厚七分
方四寸ノ圖板ニ二十四ノ刻百四十四小刻如圖
中央ニ乾針小盤ヲ入ル
盤ノウラニ指ニテヲ出ス穴アリ
小盤ノ口面ノ十二支書カク輪ヲカケツシニメ裏ハ十二支ヲ左廻リ。書付ル。乾ノ卷ノ内。此用ヒヤウアリ。





此内樞アリ見以
起伏自由ニ
ニルカラヌヤウ
作ル

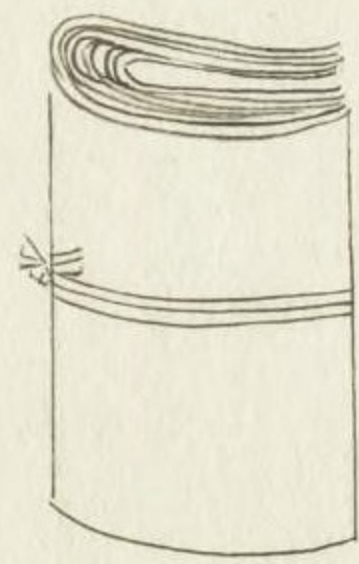
畧定規圖





此外大槌、鋏、鎌等、鋸、鑿、錐之類、所在皆有、之、不^ス必^シ携^ル矣。

五色帛



五色墨



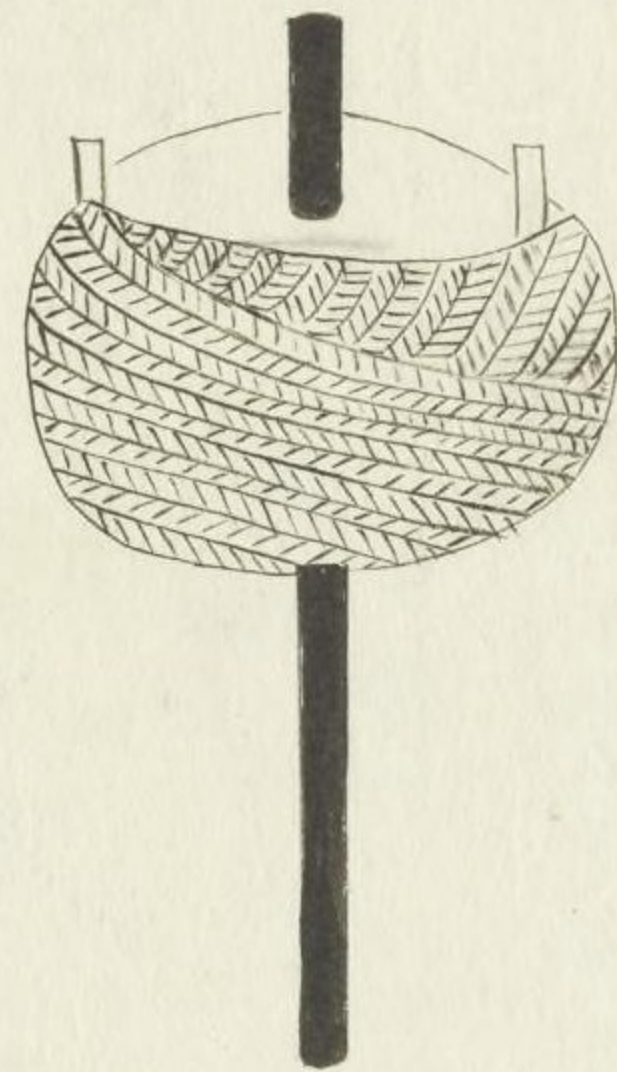
間杖真ノ圖

九尺ノ杖ヲ三尺入組テモツ充^モ正^シ

六尺杖ニテハ、継手ニテ、爽^クユヘ、大切^ニハ、右ノゴトク^スヘシ



繩篋

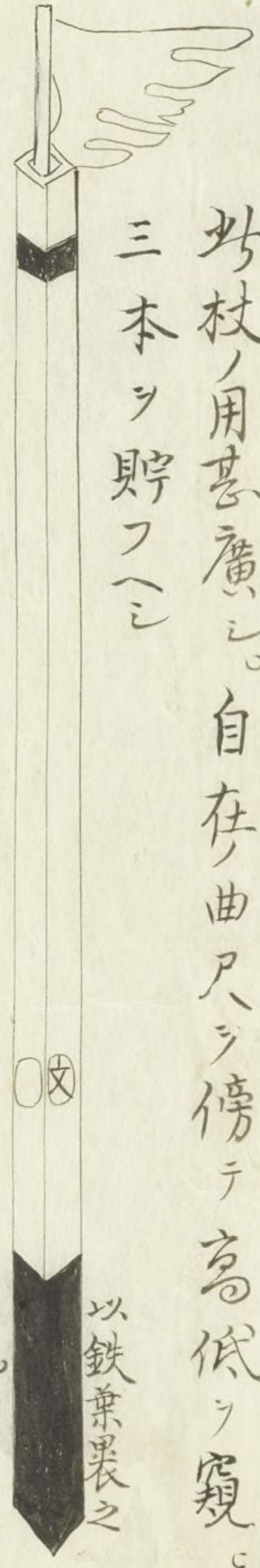


繩竹

以銅首尾ヲム



長六尺有奇



此杖ノ用甚廣シ。自在ノ曲尺ヲ傍テ高低ヲ窺^ル。三本ヲ貯フヘシ。

以鉄葉裹之

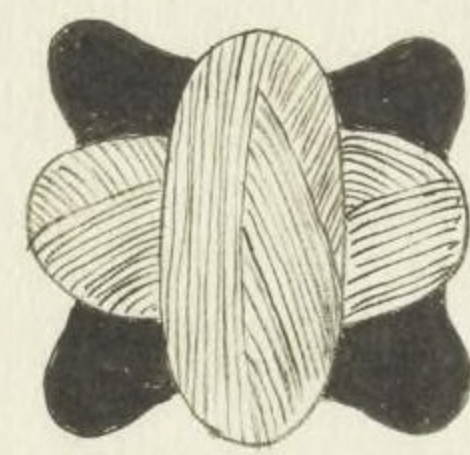
土塊沙石ヲ以ウツニ杖ノ直ヲ取^ル

鉄抗

三四本

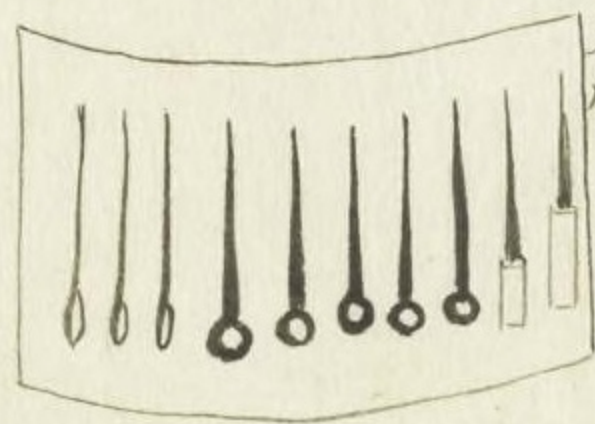


枅漆絲



鍼

大小



席子用^ル針ヲモ貯フヘシ



寛文十三年 癸丑

丑 一年ノ始リ

卯 三年

巳 一年始リ

未 三年

酉 始リ一年

亥 三年

子年ノ霜月十四日ヨリ
丑ノ年ノ霜月迄カ、ル也

寅 二年

辰 四年

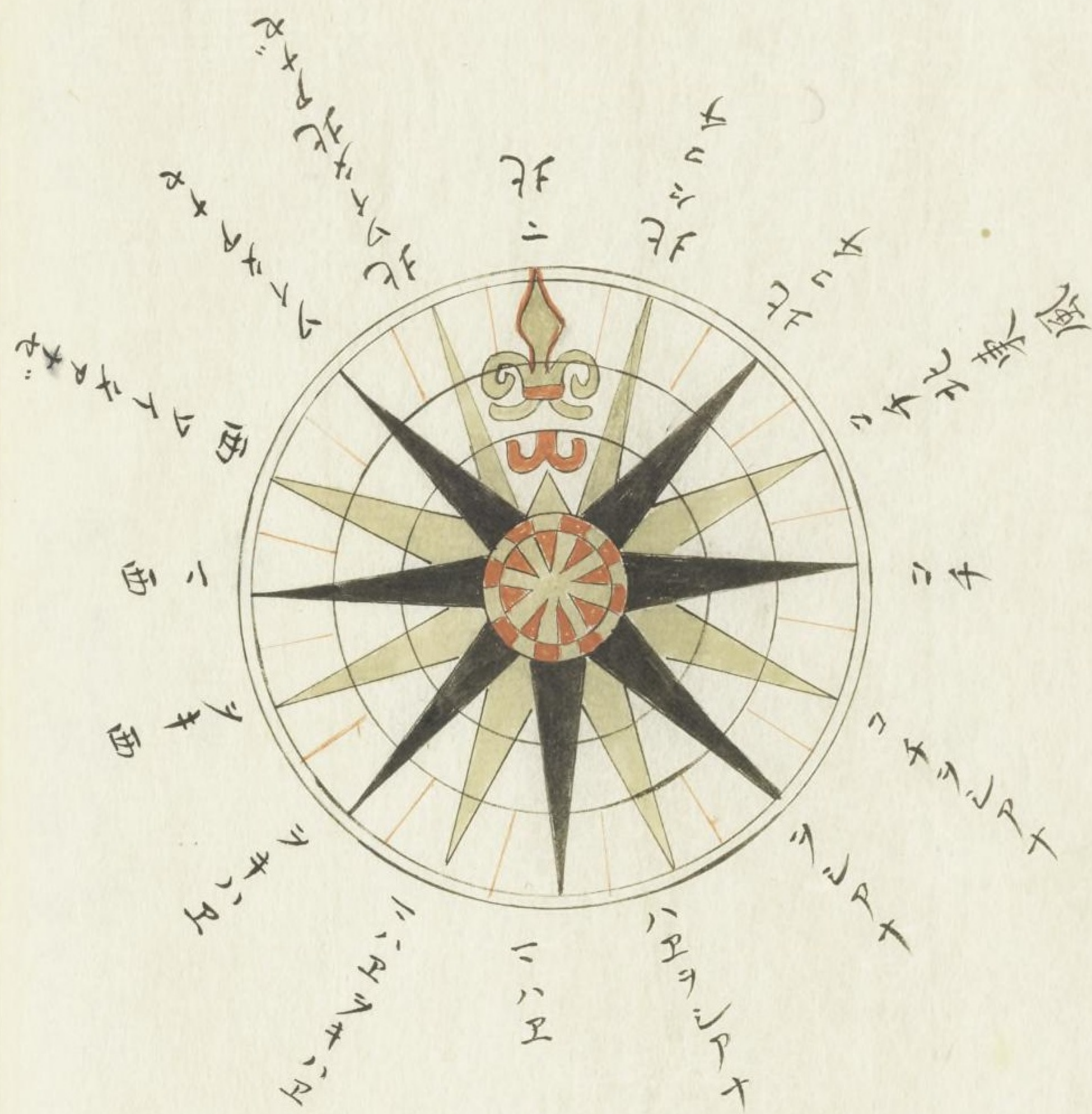
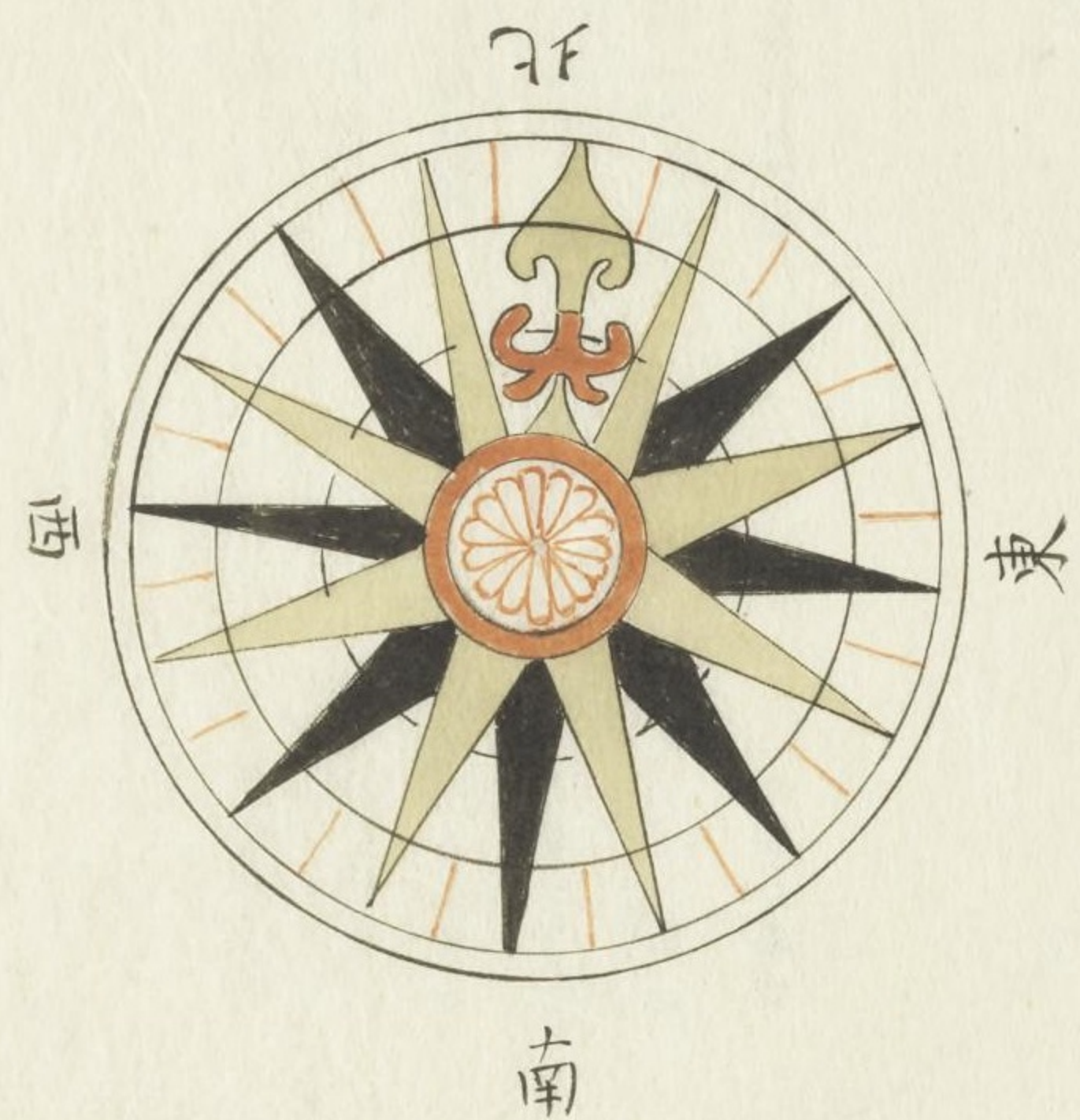
午 二年

申 四年

戌 二年

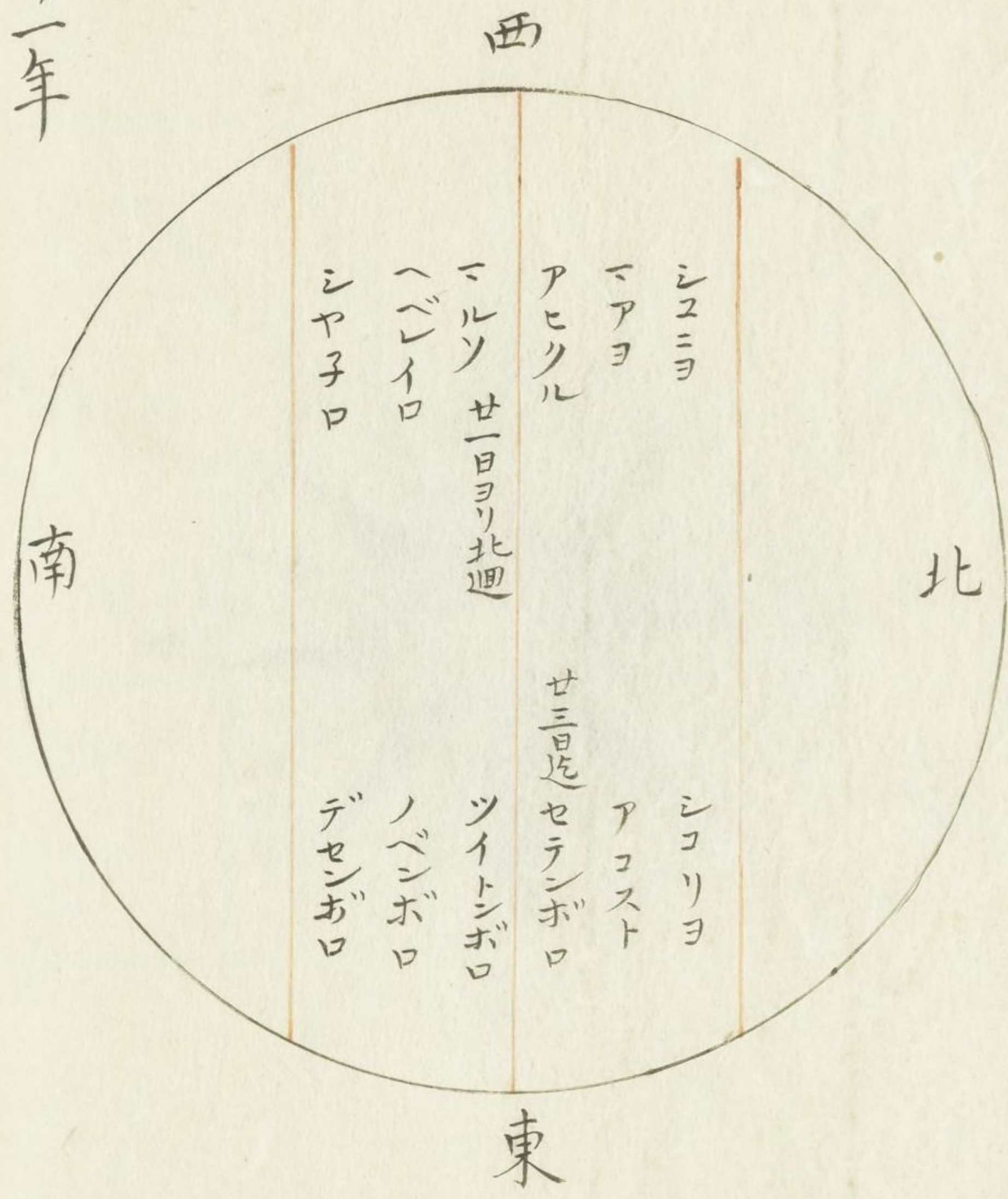
子 四年







甲戌
寛永十一年





申辰子 單

Handwritten numbers in vertical columns, likely representing a calendar or astronomical data for the month of Shen.

Second set of handwritten numbers in vertical columns.

Third set of handwritten numbers in vertical columns.

Fourth set of handwritten numbers in vertical columns.

Fifth set of handwritten numbers in vertical columns.

Sixth set of handwritten numbers in vertical columns.

Handwritten numbers in vertical columns, likely representing a calendar or astronomical data for the month of Shen.

Second set of handwritten numbers in vertical columns.

Third set of handwritten numbers in vertical columns.

Fourth set of handwritten numbers in vertical columns.

Fifth set of handwritten numbers in vertical columns.

Sixth set of handwritten numbers in vertical columns.



日輪廻リノ事

一マルソノ廿一日ヨリセテンホロノ廿三日マテハ日輪中ノ筋ヨリ
北ノ方ヲ廻ル口傳アリ

一セテンホロノ廿四日ヨリマルソノ廿日迄ハ中ノ筋ヨリ南ヲ
廻ル也口傳アリ

一日輪中ノ日筋ヨリ北ノ日筋迄廿三カラト羊行テ中ノ
日筋ニ戻リ亦廿三カラト羊南ノ方へ行也口傳アリ

日ヲ取事

一日輪中ノ筋ヨリ北ニ廻リノ時日ヲ取タラハアスタラビヨ
取タルカラトニ書物ニ有カラトヲ加ヘ我居所ト可知

一日輪中ノ筋ヨリ南ニ廻リノ時日ヲ取タラハ書物ニ有カラト



ホトアスタラヒヨリノケアトラ我居所ト可知

一日輪汝カ上ニ廻リノ時何國ヘ向テモアスタラヒヨノカケ
スクニウツル下ヲ我居所ト可知

一日輪我居所ヨリ北ノ方ニアラハアスタラヒヨノカラトホト昏
物ニ昏付タル内ヨリ引残ルカラトヲ我居所ト可知若
アスタラヒヨニカラト多シテ書物ニ少キ方ヲ引アトラ我
居所ノカラト、可知又日輪中ノ筋ヨリ南ニアリテモ右同
口傳也

一日輪中ノ筋ヨリ北ノ方ニ有テナンチ日輪ヨリ北ノ方ニ居時
日ヲ取タルカラト、書物ニアルカラトヲ加ヘ我居所ト可知
口傳アリ

一ウクウハ 廿五少

一チンチウハ 廿四

一ルイロウブ 廿三羊

一ナンモウ 廿三四分一

一セヒロ 十六三分一

一タカサコノ上 廿五羊少内

一タサカキ 廿一四分一

一ウチクサカキ 廿一半

一クロシマ 廿一

一コシキ 廿二少

一チヤンハン寄 拾度羊

一シゲイヲ 拾度羊





一 シワラシ 拾五度廿分
 一 ハイナシ 拾八度
 一 サシ千三 廿一度半
 一 アマカハ 廿二度
 一 タケニ 廿七度四十分
 一 シホウル 廿八度
 一 女嶋 三拾一度半
 一 長崎 但ラ之^カ此二度ト申候 三拾三度
 一 江戸 世度ヲ^ニニダ申分チカイ申候 三十七度
 一 南部 宮古ニテ 三十九度四十分
 一 伊豆下田 三十五度

一 八丈嶋 三十三度半
 一 人無嶋 廿七度半
 一 南ノ人無嶋 廿七度

度分之事

一度トイフハ四十三里七合半ニツモル也
 一分トイフハ一度ヲ六十二ワリ其一ツヲ一分トイフ也
 六十八一度之數也

シヤムへ乗前

阿蘭陀法

一 長崎之淺ヨリ沖西ノ絃三十里行ハ女嶋ヲ三也女嶋ヨリ
 沖南ト沖西ノ間ノ絃ヲ二十五里行キ又沖南ノ絃七
 十里行ハ大明國ノスニホルヲ立ル也ソレヨリ又右ノ絃ニテ



七里行ハシニキンノ嶋ヲミルナリソレヨリ其南沖南ト沖
南ノ間ノ絃ニテ六十里行ハクウノ島ヲ立ル也夫ヨリ沖南
沖西ノ絃ニテ五十三里行ハナムモウノ島ヲ立ル也又右ノ絃ニ
テ世里行ハ白島ヲミル也夫ヨリ又右ノ絃ニテ百十里行ハ
チニナムタウヲ立ル也此間ニ七ツ島ヲミル事モ有

一チニナムタウヨリ真西ノ間へ十五里ホト乗廻シテ夫ヨリ真西
西アナセノ間七十里行ハ東京ノ内ギアンノ地ヲミル也チニ
ナムタウヨリ沖南ノ絃四十里行ハセヒロノ嶋ヲミル也夫ヨ
リトロシノ川口へ入也チニナムタウヨリ真南沖南真南
ノ間ノ絃九十里行ハクウノ島ヲミル也クウノ島ヨリカホウ
シヤシヤムへノ乗前ハ五押アナト真南ノ間ノ絃ヲ四十里行

フカカンヒンヲ見ル也右ノ絃ニテ十里行ハ菩薩山ヲ見ル
ナリ夫ヨリ地有二里ホト除キイツツタヘニ行ハクウニシラ立カホ
ウシヤ川口ニ入也但夜ハ少地ヲ
アラケ乗ル也クウニシヨリ真南沖南真南ノ間
ノ小絃ヲ乗レハフルコダウカヲ見ル也深サ十八九尋下ハコシ
也カキカラミヅリノ泥也夫ヨリ沖南沖西ノ間ノ絃ヲ行ハ
イモ嶋ヲ見ル也深サ十八尋下ハ泥也夫ヨリシヤムマテハ十八
九尋カキキ通也深クレハ沖ト心得ヘシ浅ハヘタト心得ヘシ
ニホソヒノ嶋ヨリ川口ニテハ十里針筋真北ヨリ一方北ニ東
ノ方ヲ乗レハ真直ニ川口有ニホソヒ嶋ノ間ヲ通レハ真北ニ
川口有但秋ナラハカホウシヤノ地ヲソフテ乗春ナラハ真
直ニ沖ヲ乗ヘシ



シヤムヨリ日本へ乗前

一暹羅ヨリ平天ニ向キ風惡敷シテ折走リセハ地ノ方ニ寄テ
九尋アラハカイルヘシ亦沖ノ方ニ向テ走ル時ハ深サ十六尋
アラハカイルベシ是ヲシルヘニシテ平天ニテ乗ヘシ

一平天ヨリイモ島ニ向テ沖南ノ風ニテヲシアハハノ絃ヲ乗ハ
鹽ト風トノシタキニテヲシアハハノ絃ニ當テ行ヘシイモ嶋ヨリ
北東ト東北東ノ間ノ絃ヲ行ハチヤンハンノ下ノ方ヲ見ル
也深サ八尋九尋ヨキ通也夫ヨリチヤンハンノ地ヲ二
里ホトアラケ乗ヘシ夜ハソレヨリ沖ヲ乗ヘシカホウシヤ
ヨリ日本ヘハ川ロヨリ東北東ノ絃ニテ四十里行ハチヤン
ヲ見ル也下ノ深サ十二三尋十四五尋モ有チヤンハンヨリ

真化行ハシンチウ崎ヲ見ル也北東ノ針ニテモクルシカラス
但道ノホト四十一里半深サ十六七八九尋有夫ヨリ深ク有ト
思ハヘタヲ乗ヘシ右ノ崎ヨリ真北ヨリ北ハイタアサセノ
間ノ小絃ヲ乗レハセヒロヲ見ルヘシ但道ノホト五十里有
セヒロヨリ北東ノ絃ヲ百六十里行ハナンミウノ下ノ島ヲミ
ル也夫ヨリナンヤウヘハ十五里有ナンヤウヨリ東北東北東
ノ間ヲ七十里行ハ高砂ノ上ノハナヲ見ル也チンチウノ沖
ノ底ハ黒キ砂小石ニシリ也高砂ノ方ハ黒キ砂也同高
砂ノ上ノ鼻アタリハ泥也夫ヨリ北東ノ方ヲ百五十里
行ハ日本薩廣ノ國內ウチ草カキヲ立ル也深サ九十五
尋百尋有但底ハ泥也女嶋ノ深サ七十五尋八十尋有

底ハ泥也

日本ヨリ呂宋へ高砂之東前乗事

一女島ヨリ沖南真南ヲキハノ間ノ絃ヲ百三十里行ハレイシ
トイフ嶋見ル也夫ヨリ真南沖南ノ絃ヲ廿七里半行ハヨ十ヨ
嶋ヲ立ル也右ノ筋ニテ四十里行ハタ分島ヲ見ル也夫ヨリ真
南沖南ヲキハノ絃ヲ一ツ乗ハ筆架山ト云島ヲ脇ニ見テ
呂宋ノカシヤタクルノ寄ノ島ヲ見ル也但道ノホト五十里
有夫ヨリ針流シニ四十里行ハ表崎ヲ見ル也呂宋ノ番島
迄ハ秋ナラハ地ニ添テ乗ヘシ一里トモ開テ乗ハ下ニサケラ
ル也春ナラハ開テ乗ヘシ但番嶋ヨリカ、リ所迄ハ道ノ程
六里有

呂宋ヨリ日本へ乗前

一表崎ヨリ真北北北東ノ間ノ絃乗リ而筆架山崎ヲ立ル也
夫ヨリ北北東ノ絃五十八里行ハタ分島ヲ見ル也右ノ絃六十
里行ハ屋山トヨナコノ間ニ行也夫ヨリ北東ト北北東ノ間
百五十里行ハウチ草カキヲ立ル也ソレヨリ長寄ヘハ針
流シニ乗也道程三十里有若屋山ヨリ乗前ヲソク候々
琉球ノ地ヲ添テ乗ホトヨシ大島ニハ何方ヘモ能湊有
薩摩コシキノ嶋ヨリ真北ノ方廿里行ハ長崎口イハウノ
嶋ヲ見ル也

右者ヲウシタ道也阿蘇院一里ハ日本ノ道二里半
口傳其筭用也

大風ヲ知事

一日輪出夕前ニ雲アマタ此日輪ノ方ニ走り集ラハ其日ハ雷大風
 一日輪青シテ出レハ大風雨モ添ヘシ
 一日輪中空ケカヤウニ見ヘハ大風
 一日輪色ミノ輪ヲカフラハ大風雨
 一日輪出ル時大焼テ黒又青色ニ見ヘハ大風雨
 一日輪入時中ノクホウタルヤウニ見ヘハ温氣有風也
 一日輪出サニ雨フラハ次ノ日ハ大風
 一日輪青キ色ニ見ヘ村雲下ニ變ハ北風吹ヘシ
 一日輪栗色ニ見ヘハ大風
 一日輪入ル前ニ村雲北南方ニ散ラハ雨風
 一日輪出サルニ入ヤウニ青ク見ヘ厚キ村雲トリニサハ稠敷方風

一日輪出ニ常ヨリモ大ニ見ヘ三日ハ雨大風
 一日輪ノ廻リ輪アマタアラハ大風
 一三日月ト廿八日月栗色ニ見ヘ又同シ笠アリテモ大風トシルヘシ
 一四日前ノ月ノ角サキフトク見ヘハソノ日ハ強ク風吹ヘ但雨ヨリ成ヘシ
 一四日ノ月ノ角ノサキフトク見ヘ又動ヤウニ見ヘハ大風但雨モ添ヘシ
 一四日ノ月栗色輪一ツアラハ大風ト知ヘシ
 一月何時ニヨラス栗色ニナラハ大風ト知ヘシ
 一月ノ出ヤウ入サニ栗色ニシテヒカラハ三日メハ大風
 一月圓干時輪アラハ其輪ノ内ニチラクトシカ曇アラハ大風
 一月ノ廿七八日ト又ニケ月ノ角ノサキ厚ク大キニシテサキトが
 ラスニ動ヤウニ見ヘハ大風也但海上ニナカセク也
 一月ノニハリニ黒輪敷多有ル輪所々中切ニ見ユルニツイテ

日風トシルヘシ

一月ノ十六日ニ紅クカケタルヤウニ見ハ大風

一天ノトヤカニシテ星俄ニ見ハサルニツイテハ大風ト可知但此星夜ハ七星也

一星アナタニ飛時飛方ハ大風也

一星ヲ見テ常ヨリモ大キニ光リ又動ヤウニ見ハ次ノ日風強ク吹ヘシ

一星飛或ハトヒハセ廻ル方ヨリ風吹

一星或出来星世界ノ四方ヨリ動ハシメ一方ヨリ一方ニ飛アルカハ稠敷大風也

一星廻リニ赤色ナル輪見ハ大風也

一村雲敷多山ノ頭ニアラハ大風ト可知

一村雲敷多日輪ヲトリ廻シ但シ日輪ト見ハ大風ト可知

一稻妻西東北南ニアラハ大風大雨也

一海上ニ淡アマイト、ロニ浮ハ大風也

一天氣ノトヤカニシテ海大キニ操波ニツイテハ稠敷大風也

一浪ヲタマカナラス常ヨリモ喋ハ大風ト知ヘシ

一白鷗（本）サワカシクシテ居処ヲカハヤカテ大風也ト可知

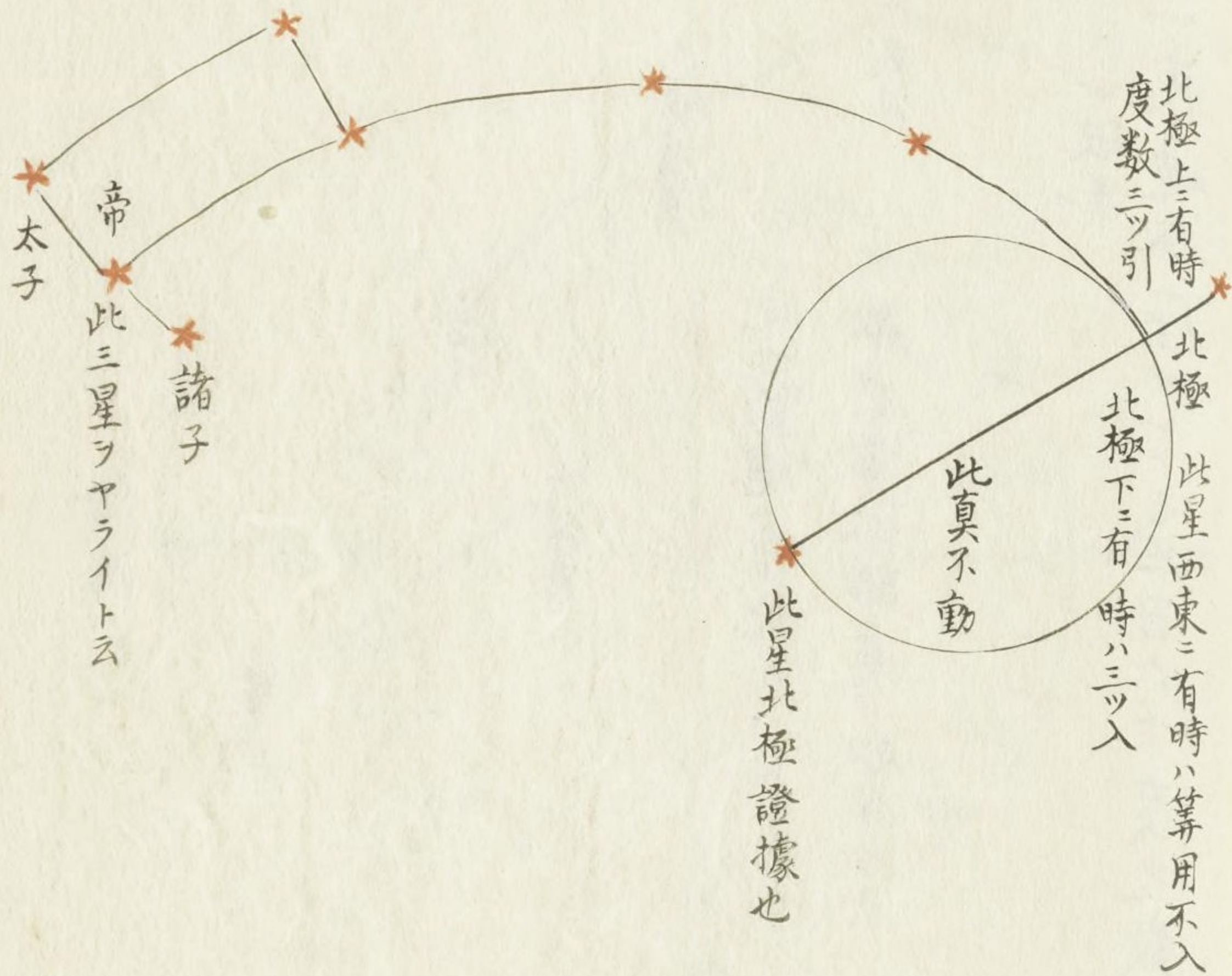
一牛地ヲカキテ天ニ向テ頭ヲアケハ大風ト知ヘシ

一鷺所ヲカヘスシテシホクトシテ海川ノ邊ニ居ハ大風ト

シルヘシ

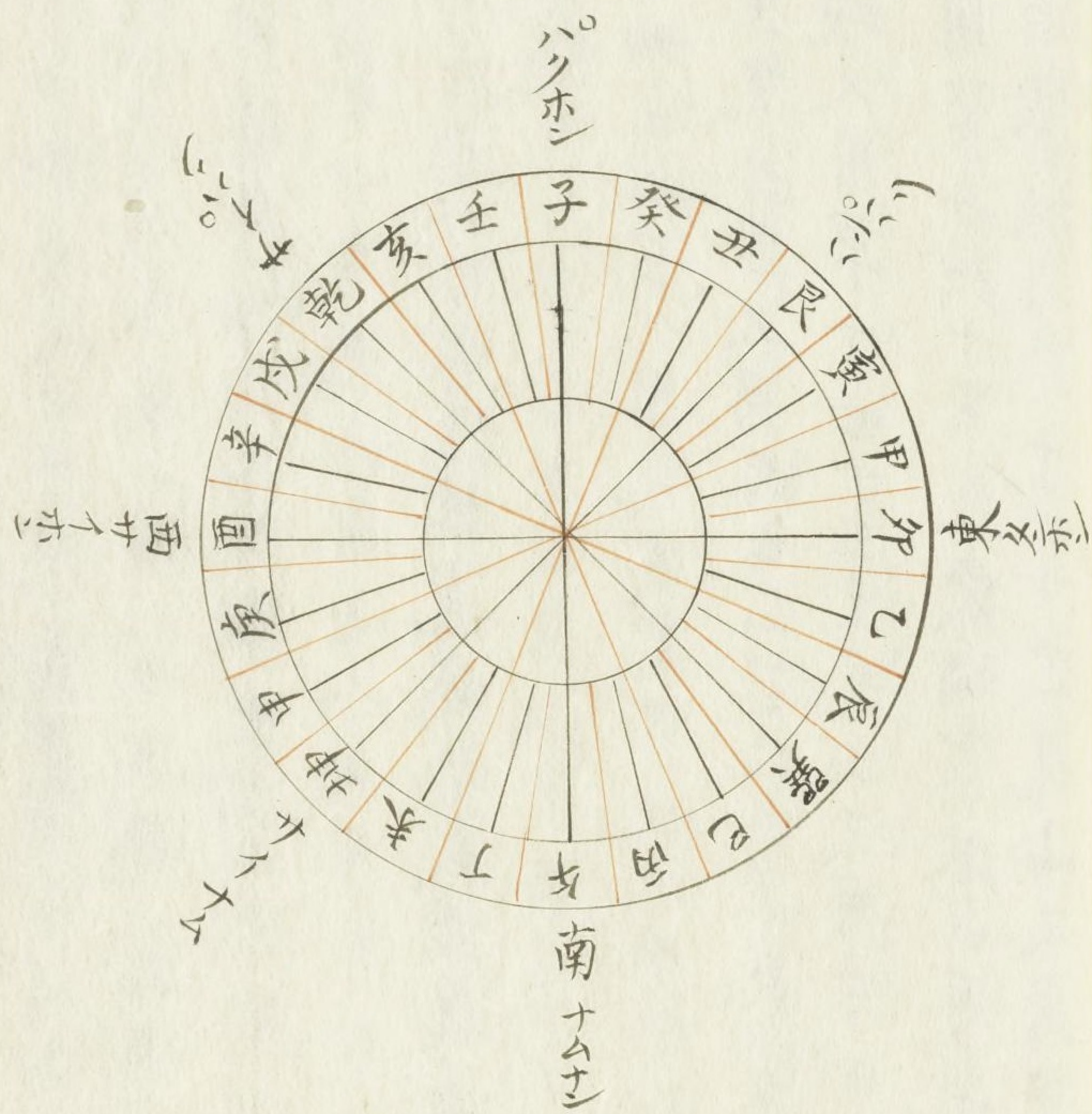
一船海ヲ退キ川上ニ行ハ西風ト知ルヘシ
一本ヒヤッ

雨之降様之事

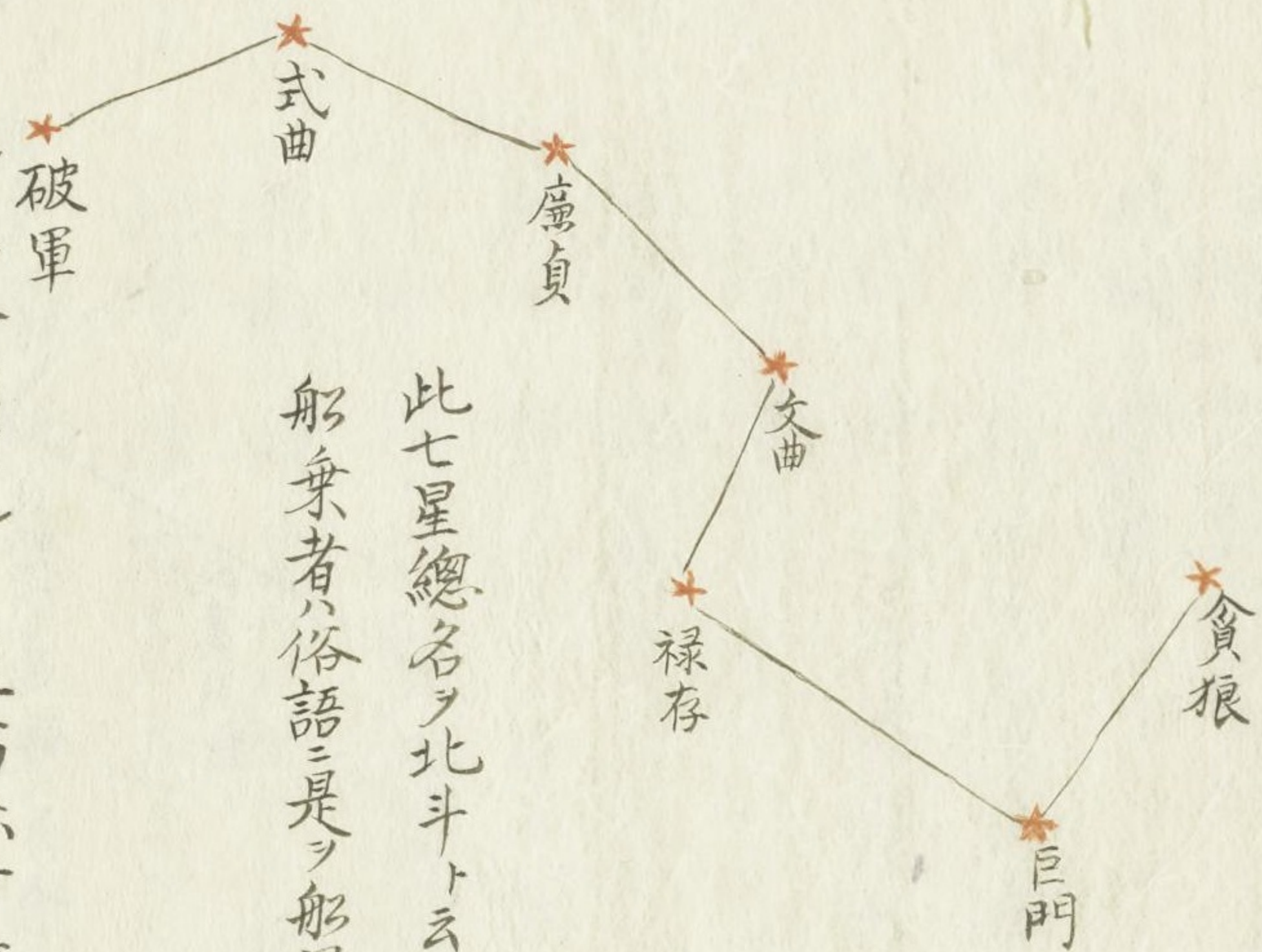


- 一 八丑一ツニツ 此時ニ降出セハヤカテ照ル也
- 一 七寅三ツ四ツ 此時ニ降出セハフリフラス
- 一 六卯五ツ六ツ 此時ニ降出セハ半分降半分照
- 一 五辰七ツ八ツ 此時ニ降出セハ長雨也
- 一 四巳九ツ十 此時ニ降出セハヤカテ照ル
- 一 九午十一 此時ニ降出セハフリフラス
- 一 八未一ツ二ツ 此時ニ降出セハ半分降半分照
- 一 七申三ツ四ツ 此時ニ降出セハ長雨也
- 一 六酉五ツ六ツ 此時ニ降出セハヤカテ照ル
- 一 五戌七ツ八ツ 此時ニ降出セハフリフラス
- 一 四亥九ツ十 此時ニ降出セハ半分降半分照
- 一 九子十一十二 此時ニ降出セハ長雨也





右星一日一夜三廻本座サレトモ三百六十度之數一ツ完座一ツカワル也



此七星總名ヲ北斗ト云
船乗者俗語ニ是ヲ船星ト云



右之針三ノ乘道ノ次第

長崎港口用坤申七十里見一本美羨甚馬又用坤申三百四十里見山南此又用草未一百八十里見鳥岨又用坤申一百八十里見南灣坪山又用草甲九十里見小嶼二个又用坤申二百七十里見山有七个又用草庚五十里見大州套又用辛酉二百七十里見儀安又用草癸一百十里收入東京港口

大州套用坤未一百十里見尖笔罗收入廣南港尖笔罗用草艮六十里見外罗又用丙午一百六十里見山又用丁午八十里見尖城又用草丁四十五里見山又用草甲一百二十里見山又用草辛六十里見東埔寨港口用草癸一百零里收入東埔寨城用草丁四十里見山又用草申六十

里見玳瑁鴨用草申一百二十里見犬崑輪又用庚酉四十五里見真嶼又用亥六百五十里收入暹羅港真嶼用草庚二百十里見大咩港口一作呼

暹羅往平天嶋用丁午針一百八十里見平天嶋舩寄掟九托或十六托妙也

平天嶋用草癸二百二十五里真嶼用草寅二百三十里見占城小嶋抄水八托或晴离山三里行舩或天光离山二里行舩妙也

東埔塞港口用草乙六十里又轉艮寅一百二十里收占城用癸丑七十里抄水十六七八九二十托妙又轉壬子二百二十五里見外罗用草艮八百里見南灣坪南灣坪用草寅二百八十五里見鶴苑一本笑

套與仔々用草寅五十里見鳥崎鳥崎用草良四百二十
 里見大堂天堂用草子六十里見長崎港口
 薩摩硯黄嶋温二打水九十五托或一百托土色鳥一本土色鳥 三寸分註
 羨一本美甚馬步水七十五托妙也土色鳥一本

阿茶院之月之名

一 正月 三十一日
日立春ヨリ
 ヤニワリ
 一 二月 廿八日 三年迄月
 ベフリワリ
 一 三月 三十一日
 ミルト
 一 四月 三十日
 アフレリ
 一 五月 三十一日
 マイ
 一 六月 三十日
 ユニス

一 七月 三十一日
 ユリ
 一 八月 三十一日
 アグストス
 一 九月 三十日
 セテンフリ
 一 十月 三十一日
 ラクトウヘル
 一 十一月 三十日
 ノウヘニフル
 一 十二月 三十一日
 テセンフル
 一年ノ日数三百六十五日三年迄同四年目二月廿九日有三百
 六十六日 日数ノ千四百六十一日四年目三前ニ帰ル

ナンバンノ月ノ名

右同
 一 正月 シヤ子ロ 日数右同
 一 二月 ヘベレイロ



一 トウロ
 一 ゼミノ
 一 カンコロ
 一 レイヨ
 一 ビルコ
 一 リイハラ
 一 スコルビヤン
 一 サジユツタリヨ
 一 カバラ
 一 アンボラ
 一 ヒイセ

是迄

ウシノフ
 キヤウダイノフ
 兄弟
 カニノフ
 シ、ツツノフ
 人間ノムスメノフ
 テンビシノフ
 一天秤
 エビノフ
 人間ト馬ノフヲ弓持テ
 馬ニ乗タル野ノフ
 ヤギウノフ
 水ナカル、処ノ様子
 ウラノフ

一 三月
 一 四月
 一 五月
 一 六月
 一 七月
 一 八月
 一 九月
 一 十月
 一 十一月
 一 十二月
 一 アリエス
 ミルソ
 アヒリル
 マアヨ
 シユニヨ
 シユリヨ
 アコスト
 セテニボロ
 フイトシボロ
 ノベンボロ
 テセンホロ
 フランタノエト

ヒツシノフ

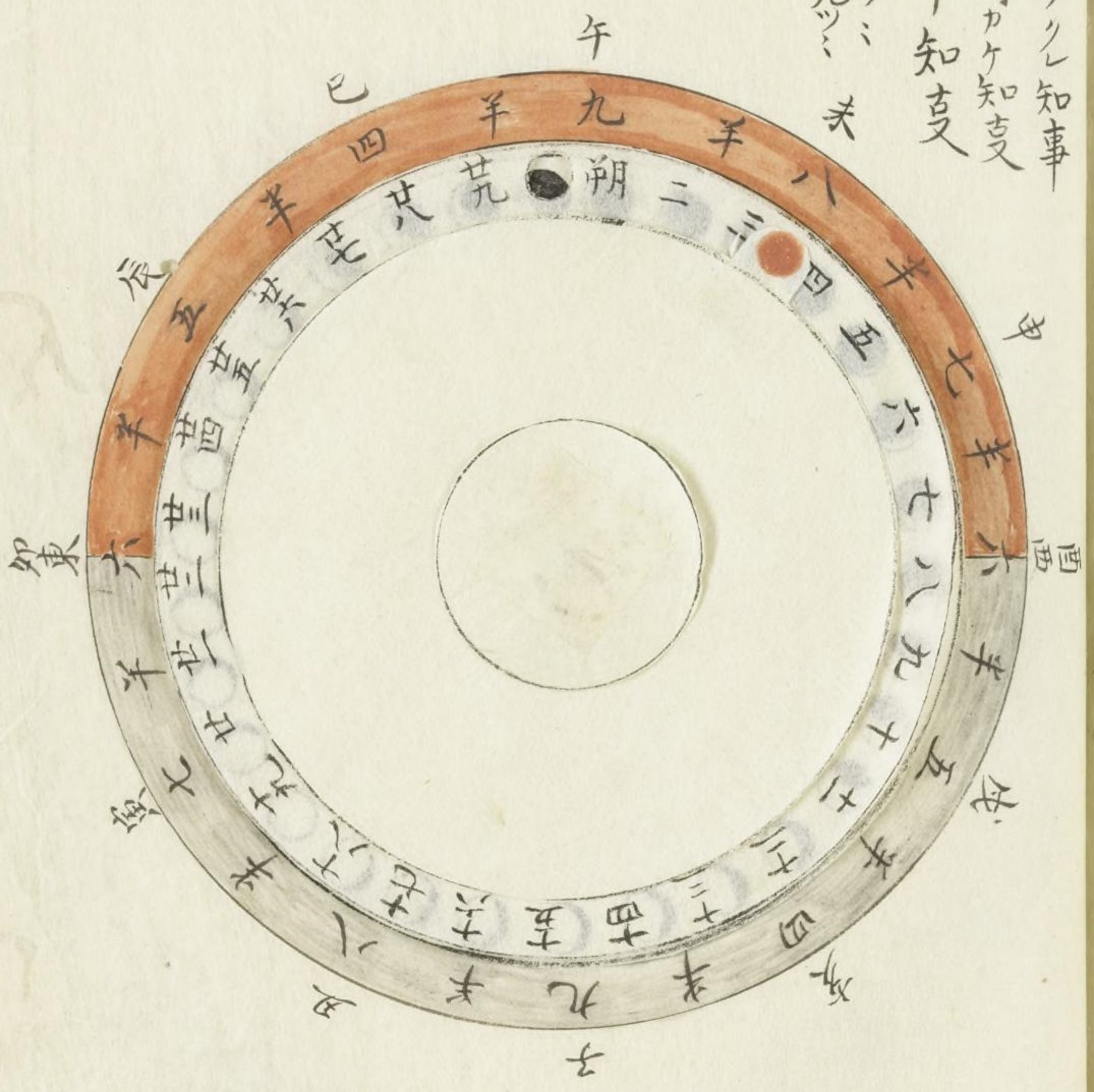




- 一日輪之事
- 一月ノ事
- 一イナツミノ事
- 一ナルカミノ事
- 一ホシノ事
- 一天之事
- 一地之事

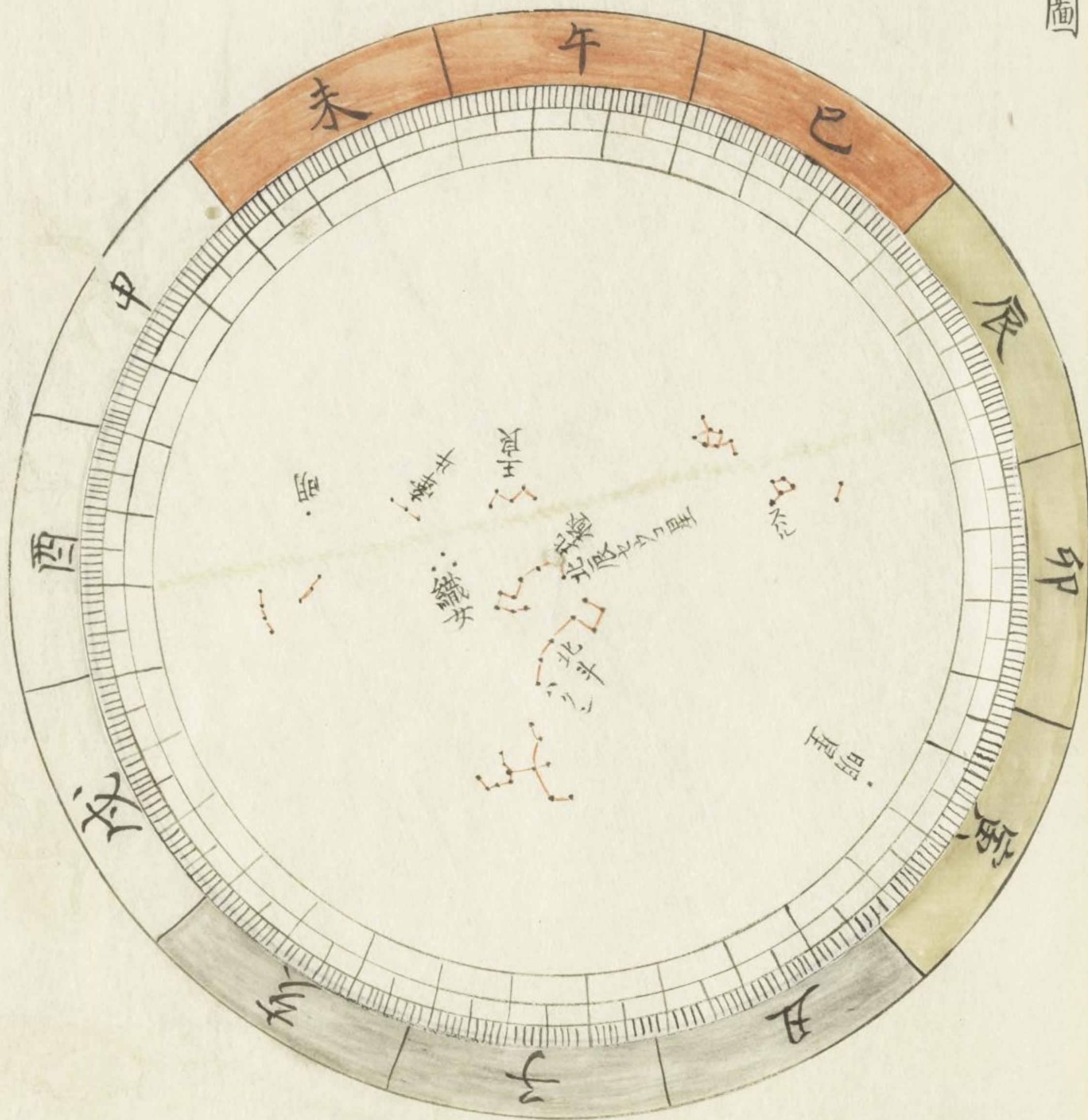
- ゾン
- ニン
- フレキブン
- ドンドル
- スタアル
- ヘムル
- ワルド

一日ト月トシク知事
 一月ノ三子同カケ知事
 一潮ノ満干知事
 但月ノ六ツミ
 タニ月ノ九ツミ
 ハリコリ也



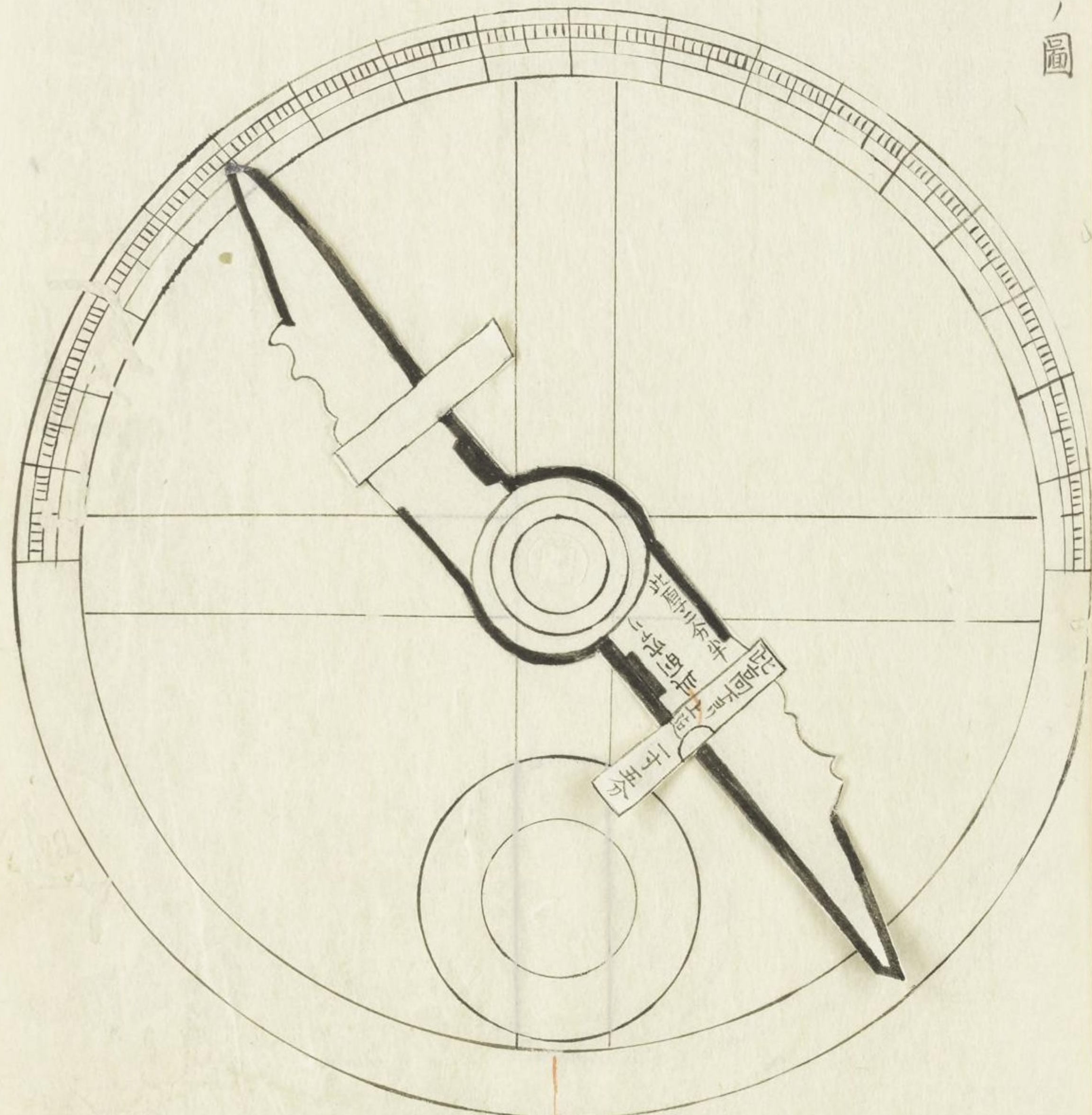


天巡星計圖





イスタラビヨノ圖

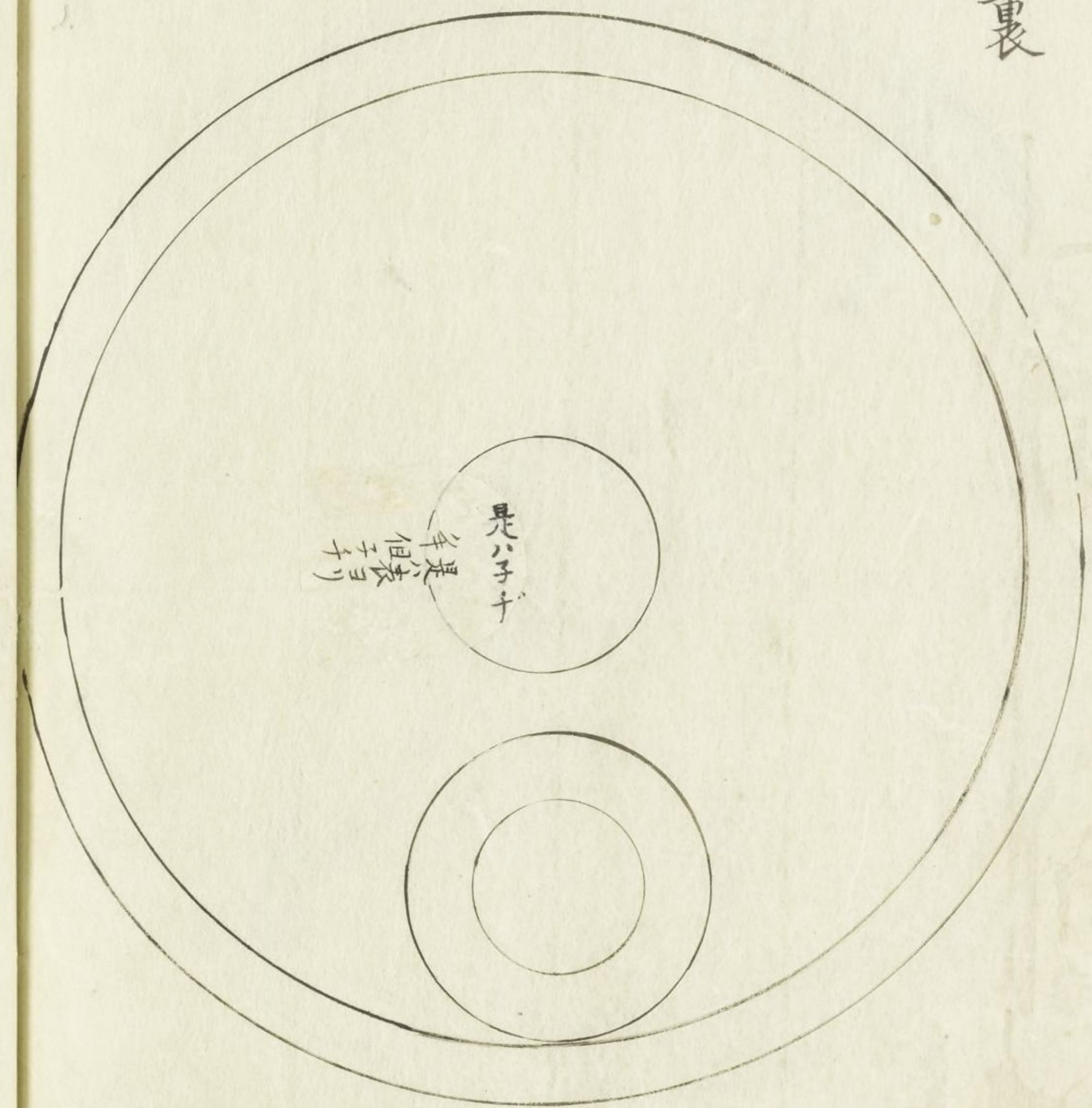


此厚子六分

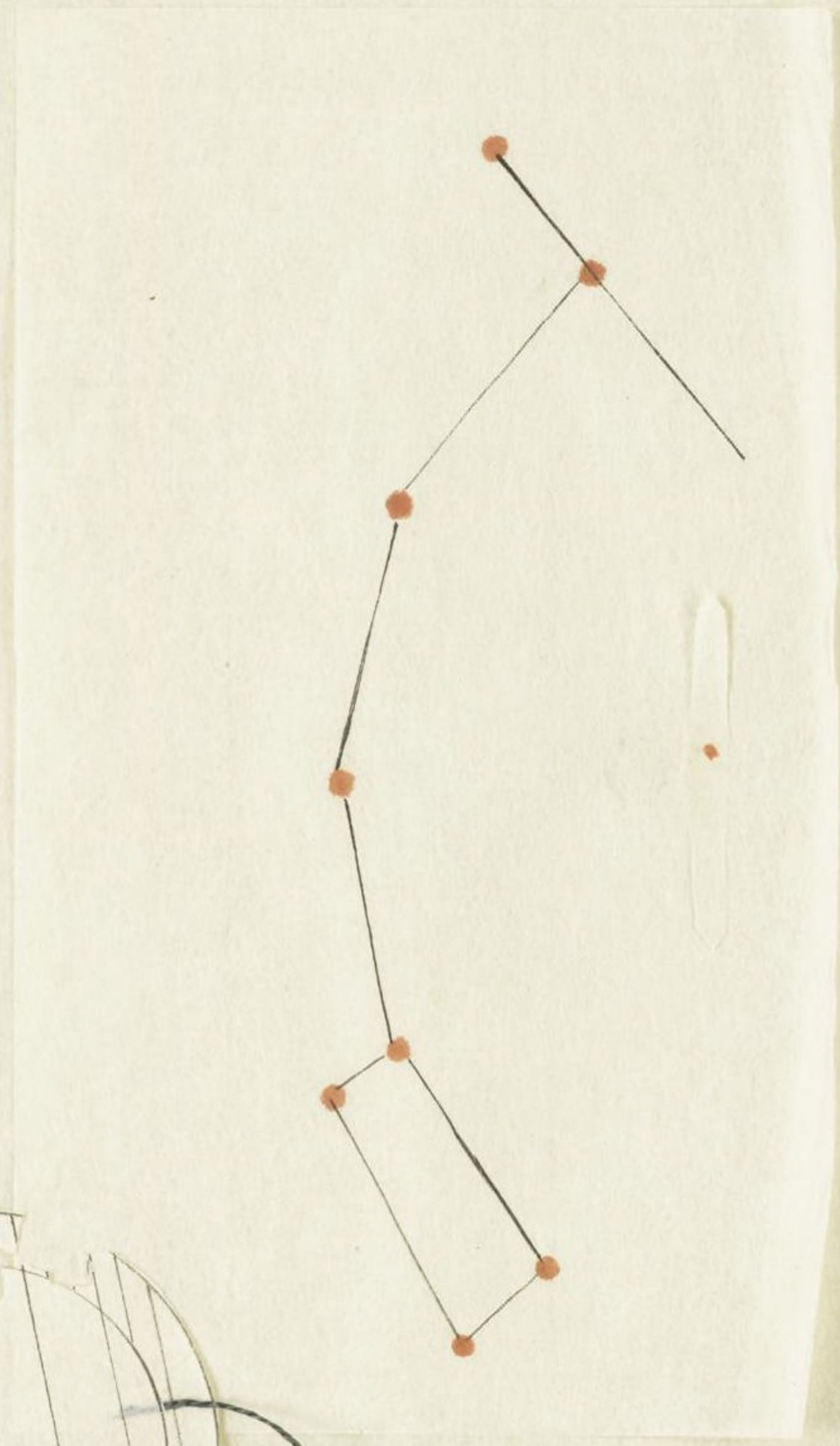




同圖之裏

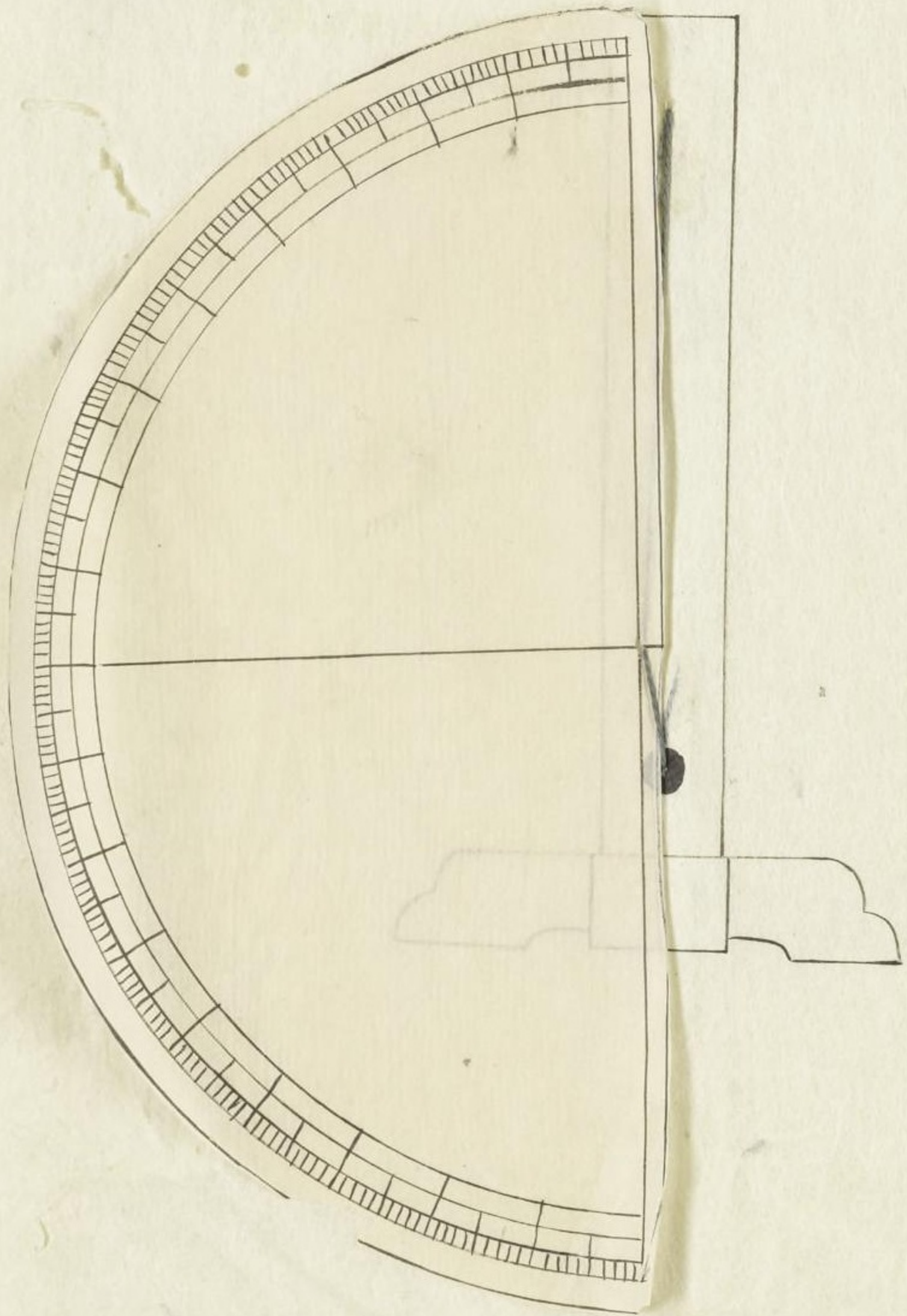


北極星
知圖

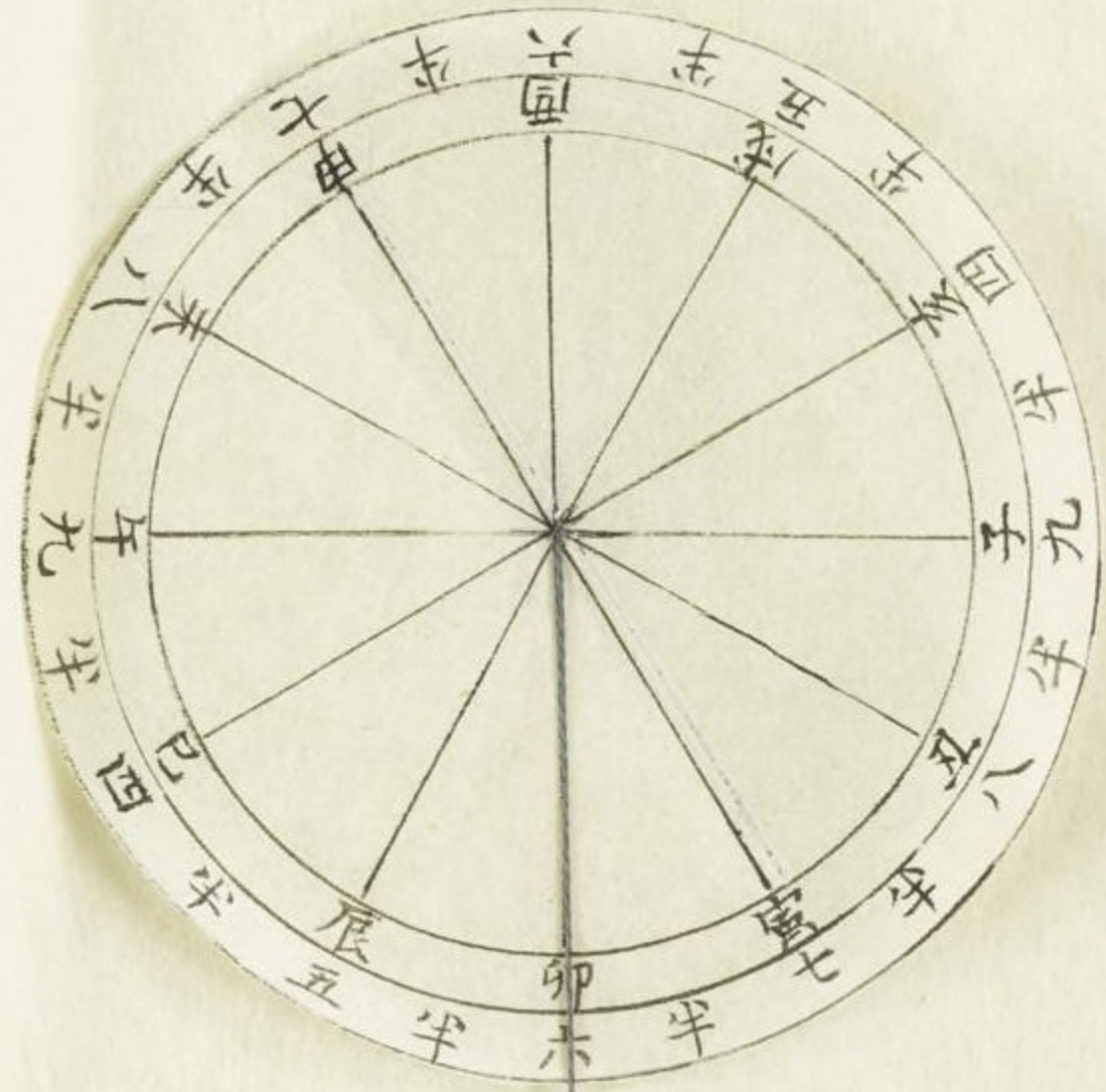




本朝日計圖



同圖之裏
夜ノ時ノ計

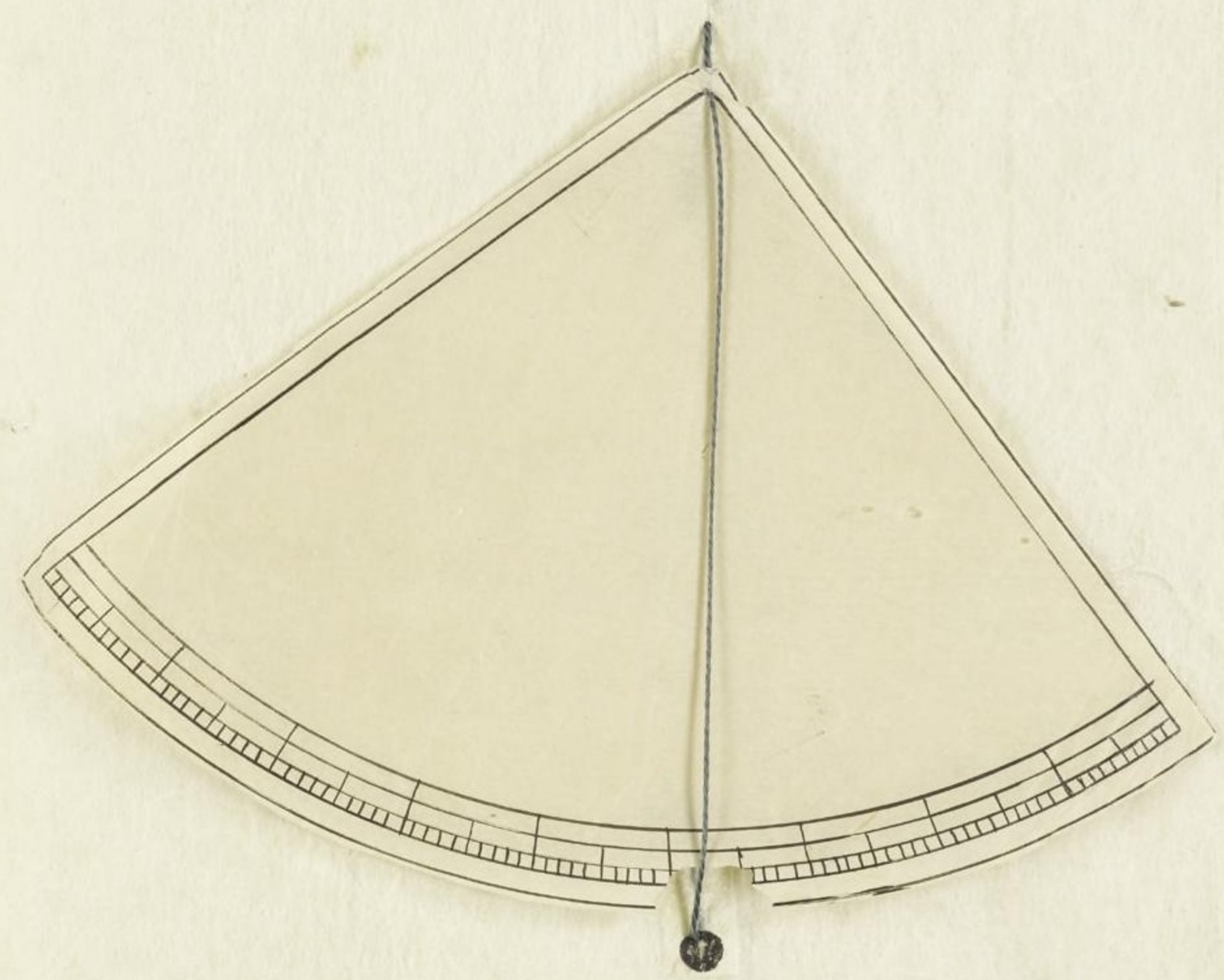




307
25



クハダランテイノ圖





秘伝地域図法大全書 W386-N4 03-040

国立国会図書館

